

平成 20 年版

消防年報



匝瑳市横芝光町消防組合消防本部

は し が き

この年報は、匝瑳市横芝光町消防組合の消防現勢及び平成20年中の消防業務に関する諸般の事項を集録し、将来の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するため編集したものです。

各統計は、平成20年12月31日現在をもって集録し、総務関係（1・6・7・8・9・10・12・13・14）は会計年度により作成しその他一般、火災、救急統計等は暦年により表したものです。

平成21年6月

匝瑳市横芝光町消防組合消防本部



CONTENTS

総務

平成20年版

消防年報

匝瑳市
横芝光町
消防組合
消防本部

- 1・2 消防組合位置地勢・区域図及び車両等配置図
- 3～6 消防組合のあゆみ
- 7 消防組合の組織
- 8 消防本部事務分掌
- 9 消防署事務分掌
- 10 管内市町の人口・世帯数及び推移・管内市町別の消防力
- 11 消防組合分担金の前年比較・消防組合予算の内訳
- 12 消防組合職員配置状況・職員年齢状況
- 13 職員教養派遣状況・年度別職員教養派遣の推移
- 14 職員特殊免許・資格取得状況
- 15・16 庁舎施設現況
- 16 消防相互応援協定締結状況

予防

- 17 消防用設備等の設置届出書受理件数
予防関係各種届出受理件数
- 18 火災予防条例関係届出受理件数
用途別建築同意数
- 19 市町別防火対象物一覧表
- 20 過去8年間の建築同意の推移
建築物の同意状況
- 21 建築基準法第93条第4項の規定による通知受理件数
管内地区別中高層建築物状況(3階以上)
- 22 危険物製造所等許可施設の累年比較
市町別危険物製造所等許可施設状況
- 23 危険物申請・届出受理状況
危険物製造所等別受理件数
- 24 市町別危険物保有数量状況・危険物申請手数料徴収状況

通信

- 25 消防通信系統図
- 26 通信施設概要
- 27 消防無線配置状況
- 28 消防無線受令器配備状況・管内119番分布図
- 29 月別気象観測状況・気象情報受理状況

警防

- 30 消防車両現勢
- 31 消防部隊装備一覧表
- 32 救急隊の主な装備一覧表
- 33 救助隊の特殊装備・資機材一覧表
- 34 管内消防水利現況

CONTENTS

火 災

平成20年版

- 35 火災の前年比較
- 36 管内市町別出火状況
月別火災発生状況
- 37 初期消火活動状況・損害額段階別出火件数
- 38 地区別火災発生状況
- 39 原因別出火状況
- 40 火災の傾向
- 41 3ヶ年の火災原因一覧表・火災種別出火数の推移
- 42 過去5年間の死者を生じた火災
損害額2,000万円以上の火災の発生状況

消防年報

救 急 救

匝瑳市
横芝光町
消防組合
消防本部

- 43 救急事故種別の推移・月別救急出場状況
- 44 管内市町別出場状況・市町別構成比
- 45 管内地区別出場状況
- 46 救急搬送人員傷病程度別状況
救急活動医療機関等収容所要時間状況
- 47 救急処置実施状況
- 48 医療機関別搬送人員
市町別休日当番医照会件数
- 49 救急講習状況・特異事故概要（傷病者4名以上）
- 50 特別救助隊出場人員及び活動人員状況・年別救助活動状況

災 害

- 51 その他の災害発生状況（市町別・月別・年別）
- 52 地震の知識

消防団

- 53 消防団の概要・分布図
- 54 消防団の組織・消防団員、消防ポンプ1台当たりの割合
- 55 歴代消防団長
- 56 消防団員報酬支給状況・消防団助成金
費用弁償・消防団機械現勢
- 57 市町別機械保有状況
- 58 市町別消防団員配置状況
- 59・60 消防団保有機械性能表（匝瑳市消防団）
61 “（横芝光町消防団）
- 62 消防団保有ポンプ経過年数状況
- 63 消防団員の処遇と表彰制度



総務関係

総務関係 (細目次)

1. 消防組合位置地勢・区域図及び車両等配置図
2. 消防組合のあゆみ
3. 消防組合の組織
4. 消防本部事務分掌
5. 消防署事務分掌
6. 管内市町の人口・世帯数
7. 人口・世帯数の推移
8. 管内市町別の消防力
9. 消防組合分担金の前年比較
10. 消防組合予算の内訳
11. 消防組合職員配置状況
12. 消防組合職員年齢状況
13. 職員教養派遣状況
14. 年度別職員教養派遣の推移
15. 職員特殊免許・資格取得状況
16. 庁舎施設現況
17. 消防相互応援協定締結状況

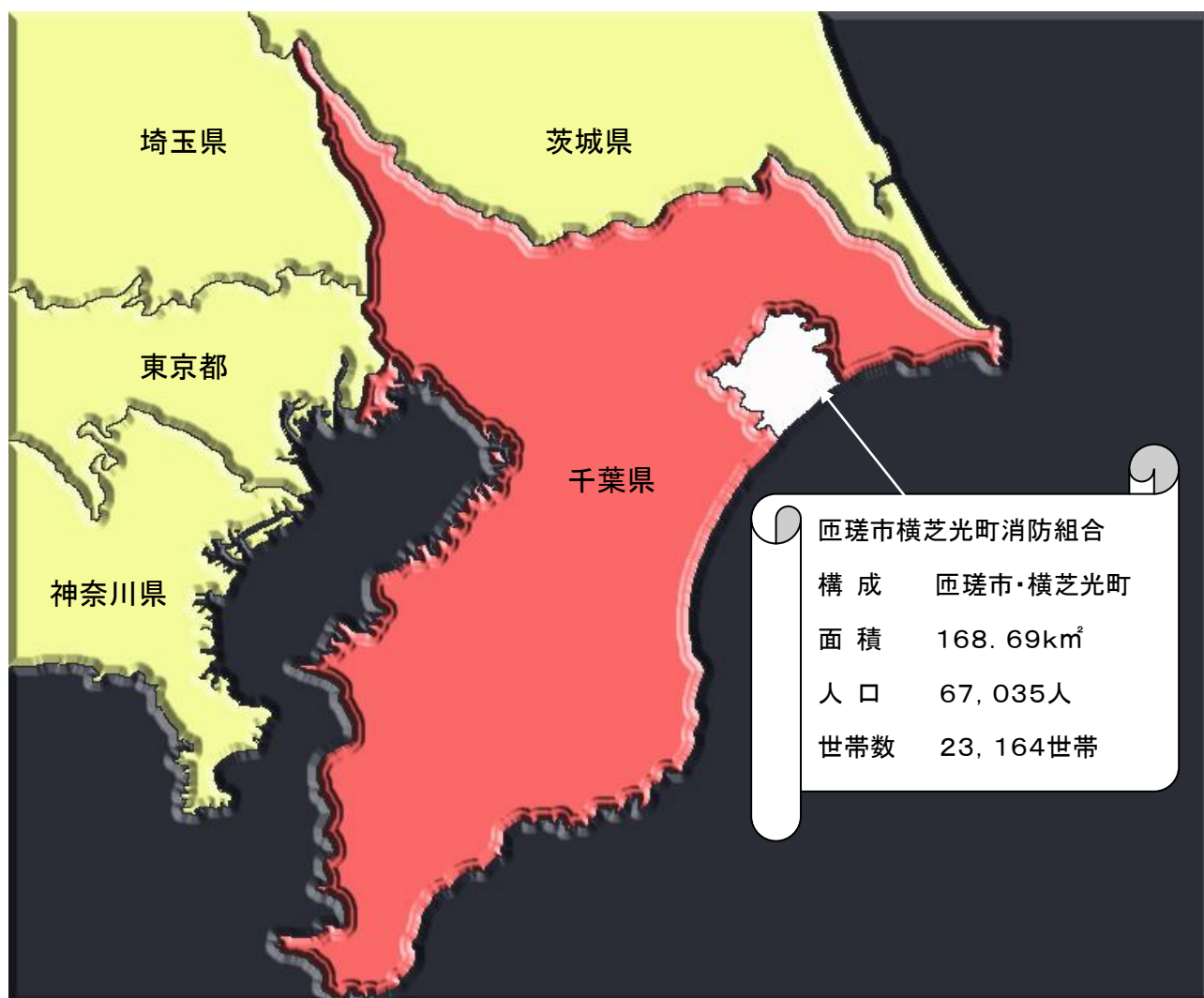
1. 消防組合位置地勢・区域図及び車両等配置図

匝瑳市横芝光町消防組合（構成市町～匝瑳市、山武郡横芝光町）は、千葉県の一部（県立九十九里自然公園）のほぼ中央に位置し、県都千葉市からJR総武本線、国道126号線を利用約1時間、また国道296号線が匝瑳市を起点とし、成田国際空港の南を通り船橋市へ通じています。

隣接する市町村は、東に旭市、北に香取市、多古町、西は芝山町、山武市に接し、地勢はJR総武本線、国道126号線を境に北部は、ゆるやかな丘陵（10m～40m）が断続し、台地は畑、低地は水田と緑の丘陵の下に住宅が点在しており、南部は平坦地で、水田、畑地が土地改良事業により整然と区画され、白砂青松の九十九里海岸へと続いています。また住宅は、各県市町道沿線に集落をなし、JR八日市場駅及び横芝駅を中心に商店が密集し市街化しています。

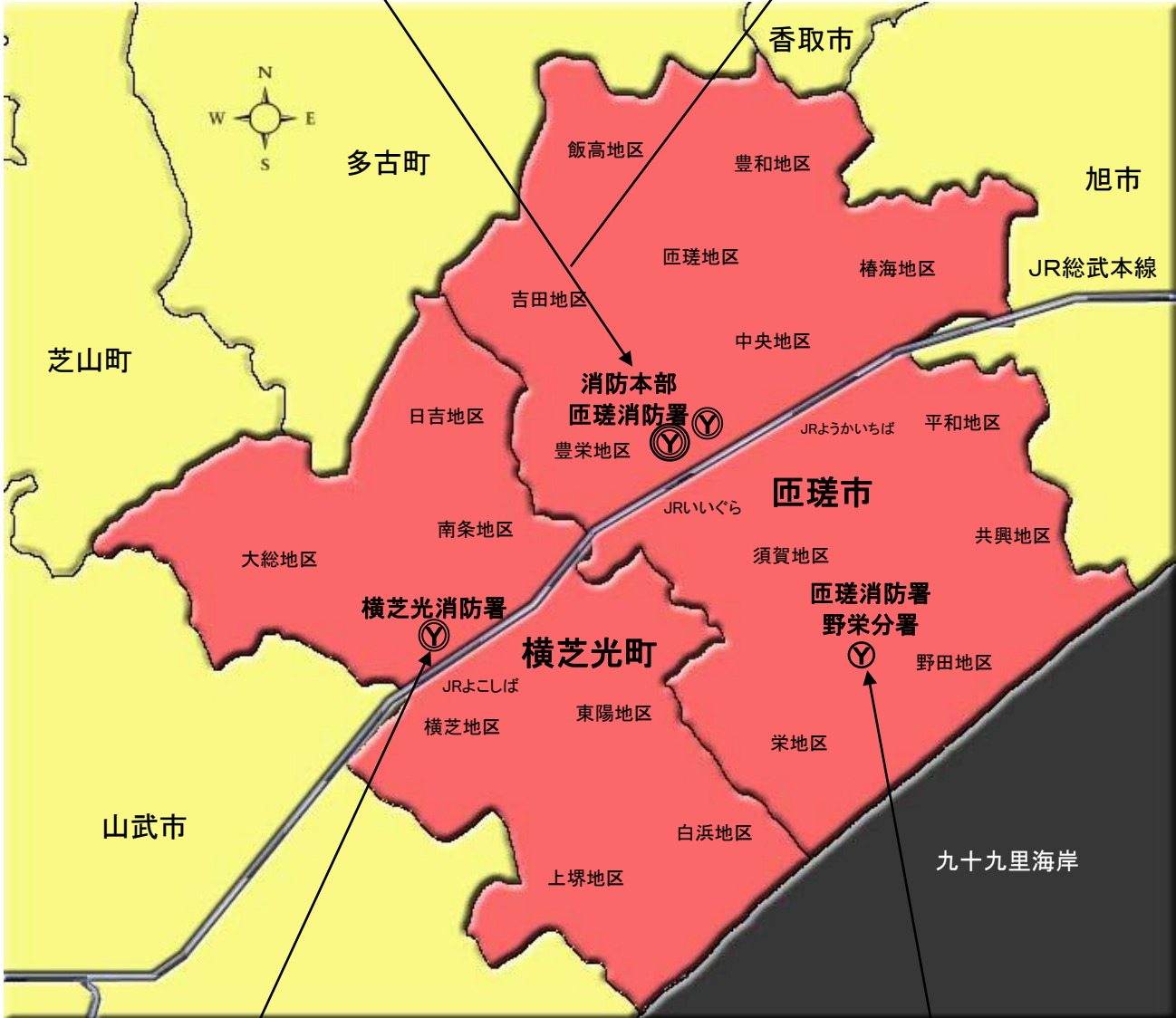
気候は年間平均14.8℃と温暖にして、年間降雨量約1,613ミリメートル程度で、管内を南北に2級河川の栗山川と新川がそれぞれ九十九里浜へと注いでいます。

管内人口は、67,035人で前年より600人の減少、世帯数は23,164世帯で62世帯の増加、管内面積168.69km²（人口密度397人）です。



消 防 本 部	
職 員	25名
指 揮 車	1台
査 察 車	1台
原 調 車	1台
連 絡 車	2台

匠 嗟 消 防 署			
職 員	35名	資機材搬送車	1台
水槽付ポンプ車	1台	救 急 車	1台
普通ポンプ車	1台	指 令 車	1台
化 学 車	1台	赤 パイ	3台
救助工作車	1台	連 絡 車	1台



横 芝 光 消 防 署	
職 員	27名
水槽付ポンプ車	1台
普通ポンプ車	1台
救 急 車	1台
指 令 車	1台
赤 パイ	1台
連 絡 車	1台

匠 嗟 消 防 署 野 菜 分 署	
職 員	20名
水槽付ポンプ車	1台
救 急 車	1台
指 令 車	1台
赤 パイ	1台

2. 消防組合のあゆみ

年	月	変 革
昭和41年	4月	政令指定により八日市場市消防本部及び消防署(八日市場市イ2, 105の6)を設置し、職員16名、水槽付ポンプ車1台にて消防業務開始する。
	7月	普通ポンプ車1台を増強配備、職員10名採用し、実員26名となる。
昭和42年	9月	救急車1台を購入し、救急業務開始する。
昭和43年	4月	八日市場ライオンズクラブから偵察車(赤バイ)を寄贈され、消防署に配備し消防業務開始する。
	11月	化学車1台を増強配備、職員2名採用し、実質28名となる。
昭和45年	3月	八日市場市消防本部、消防庁長官から竿頭綬を授与される。
	4月	八日市場市近隣三町(匝瑳郡野栄町、光町、山武郡横芝町)は、政令指定第62号及び千葉県指令第1159号にて八日市場市外三町消防組合の設置認可をうける。
	10月	消防組合消防本部、消防署(八日市場市イ2, 105の6)発足する。 初代消防組合長<八日市場市長> 布施 章 " 副組合長<野栄町長> 熱田広司 " " <光町長> 椎名 彰 " " <横芝町長> 椎名 登の各氏 " 消防長 越川好雄氏就任する。
	10月	条例定数69名、職員11名採用し、実員41名となる。
	11月	日本損害保険協会より普通ポンプ車(ニッサンパトロール)を寄贈され、損保号と命名し、本署に配備する。
	12月	山之内製薬(株)より救急車(ニッサンセドリック)を寄贈され、横芝町役場に配備し、救急業務開始する。
昭和46年	3月	横芝分署(山武郡横芝町横芝 1,164番地1)及び野栄分遣所(匝瑳郡野栄町 今泉 6,685番地)の庁舎竣工する。
	4月	横芝分署(水槽付ポンプ車1台、普通ポンプ車1台、救急車1台、職員16名)、野栄分遣所(普通ポンプ車1台、職員8名)消防業務開始する。
	4月	条例定数69名、実員57名となる。
	12月	野栄分遣所に救急車(トヨタハイエース)を増強配備、救急業務開始する。
昭和47年	2月	消防本部、消防署(八日市場市ホ715番地)庁舎竣工し、移転する。
	4月	条例定数69名、実員69名となる。
昭和48年	3月	救急要員の増員により、条例定数73名に改正する。
	4月	職員4名採用し、実員73名となる。
	5月	千葉県共済農協組合連合会より救急車(トヨタハイエース)を寄贈され、本署に配備する。
昭和50年	6月	本署に特別救助隊発足、隊長以下12名にて救助業務開始する。
昭和51年	3月	消防本部に指揮車(トヨペットコロナ)を購入配備する。
	12月	指令室にテレホンサービス装置(5回線)を導入する。
昭和52年	3月	警防要員の増員により、条例定数75名に改正する。
	3月	本署配備の水槽付ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	4月	職員2名採用し、実員75名となる。
	5月	本署に事務連絡車(トヨタカローラ)を購入配備する。
昭和53年	3月	新東京国際空港(成田市)周辺各消防本部、公団、町と航空機災害に関し相互応援協定を締結する。
	3月	千葉県より救急医療機関情報の円滑化を図るため、救急医療情報装置(端末機)を配備する。
	3月	八日市場交通安全協会の援助を受け、本署救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。

昭和53年	8月	日本船舶振興会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され、横芝分署に配備する。
昭和54年	1月	野栄分遣所に配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。
	3月	消防組合、八日市場市消防団は、消防庁長官表彰旗を授与される。
	3月	本署の警防事務室及び指令室増改築し、竣工する。
	5月	消防本部指揮車(トヨタクラウン)を更新する。
	10月	警防要員の増員により、条例定数80名に改正する。
昭和55年	4月	指令室に指令台(B型救急指令装置)を配備し、指令業務の円滑化を図る。
	4月	職員5名採用し、実員77名となる。
	6月	本署に現場指揮車(トヨタカローラ)を購入配備する。
	7月	消防長、野口正雄氏就任する。(二代)
	11月	二代消防組合長(光町長)馬場幸太郎氏就任する。
昭和56年	1月	野栄分遣所配備の普通ポンプ車を水槽付ポンプ車(三菱ふそう)に更新する。
	4月	消防本部に事務連絡車(スズキアルト)を購入配備する。
	12月	本署に救助工作車(いすゞフォワード)を増強配備する。
昭和57年	11年	三代消防組合長(野栄町長)小川八郎氏就任する。
	12月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	12月	本署に高圧ガス(空気)充填所を新設する。
昭和58年	1月	指令室に消防用気象観測装置一式を配備する。
	4月	職員3名採用し、実員80名となる。
	4月	千葉県防災行政無線が設置され、運用開始する。
	4月	千葉県消防設備保守協会より予防査察車(トヨタカローラ)寄贈され、消防本部に配備する。
	8月	山武郡市広域行政組合消防本部と消防相互応援協定を締結する。
昭和59年	3月	横芝分署配備の普通ポンプ車(いすゞエルフ)を更新する。
	3月	本署配備の化学車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	消防本部へ原調車(トヨタライトエース)を増強配備する。
	8月	日本消防協会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され本署に配備する。
	11月	四代消防組合長(横芝町長)佐瀬哲司氏就任する。
昭和60年	3月	本署配備の普通ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	県下63市町村、9一部事務組合が、千葉県広域消防相互応援協定を締結する。
	10月	横芝分署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
昭和61年	4月	消防長、伊藤忠司氏就任する。(三代)
	9月	現場活動用として、全署員に新型防火衣を採用する。
	9月	横芝町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	9月	光町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	11月	五代消防組合長(野栄町長)小川八郎氏就任する。
昭和62年	2月	野栄町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	4月	野栄分遣所に事務連絡車(ダイハツミラ)購入配備する。
昭和63年	3月	消防本部書庫を建築竣工する。
	4月	指令室の消防無線基地局を増強更新する。
	11月	六代消防組合長(八日市場市長)増田健氏就任する。
平成元年	5月	消防本部の消防用大サイレン老朽化により更新する。
平成元年	7月	消防本部へ電話ファクシミリ配備する。
	11月	本署に救急車内殺菌装置を購入配備する。
平成2年	11月	七代消防組合長(光町長)斉藤謙氏就任する。
	11月	横芝分署配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。

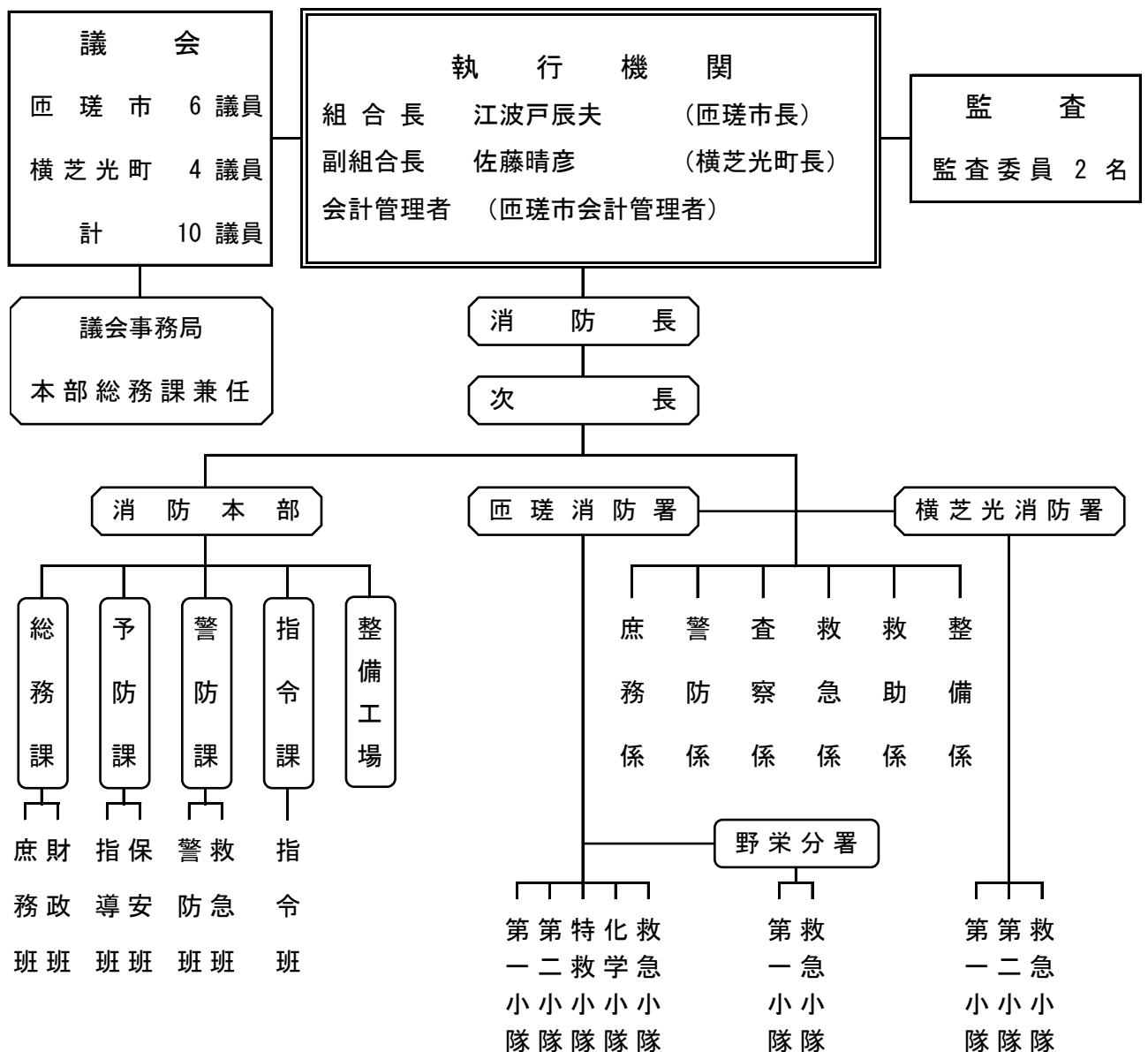
平成 2 年	12月	指令室の消防無線基地局の県波無線装置を更新する。
平成 3 年	3月	横芝分署配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。
	4月	八日市場市防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
平成 4 年	1月	野栄分遣所建設用地(582.85㎡)を取得し敷地拡張をする。
	2月	本署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
	3月	八日市場市外三町消防組合長期計画を樹立する。
	3月	本署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	警防要員の増員により、条例定数102名に改正する。
	4月	職員5名採用し、実員82名となる。
	4月	消防本部配備の連絡車(ダイハツミラ)を更新する。
	5月	本署配備の連絡車(トヨタカローラ)を更新する。
	6月	本署配備の指令車(トヨタカローラ)を更新する。
	9月	消防本部配備の査察車(トヨタコロナ)を更新する。
10月	消防長職務代理者(光町総務課長)伊橋佳辰氏就任する。	
平成 5 年	1月	八代消防組合長(横芝町長)實川堅司郎氏就任する。
	1月	消防長職務代理者(消防本部次長)海保英之氏就任する。
	3月	消防長、古谷宣夫氏就任する。(四代)
	4月	職員8名採用し、実員91名となる。
平成 6 年	3月	横芝分署庁舎全面改修する。
	4月	職員6名採用し、実員97名となる。
	8月	消防本部配備の原調車(トヨタハイエース)を更新する。
	12月	野栄分遣所庁舎新築竣工する。
平成 7 年	1月	九代消防組合長(野栄町長)渡辺 忠氏就任する。
	4月	職員5名採用し、実員100名となる。
	11月	無線局に救急波を導入する。
	12月	野栄分遣所配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
平成 8 年	4月	職員4名採用し、実員102名となる。
	9月	警防要員の増員により条例定数を106名とする。
	12月	本署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
平成 9 年	1月	十代消防組合長(八日市場市長)増田健氏就任する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	4月	職員2名採用し、実員103名となる。
平成10年	3月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	本署配備の救助工作車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	指令室及び車庫を増築し、本部本署庁舎の外部を改修する。
	3月	指令室の指令台(沖電気. PD9300)を更新する。
	4月	十一代消防組合長(八日市場市長)江波戸辰夫氏就任する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	4月	職員2名採用し、実員103名となる。
	10月	救急救命士1名誕生し、救急救命士本署3名となる。
平成11年	3月	本署配備の化学車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	横芝分署配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	野栄分遣所配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。
	3月	消防本部・本署庁舎の内部を改修し、救急消毒室を新設する。
	10月	救急救命士2名誕生し、救急救命士5名となる。

平成12年	3月	横芝分署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	3月	野栄分遣所配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	本署に消防救助訓練塔を建設する。
	4月	職員3名採用し、実員104名となる。
	5月	消防本部に連絡車(スズキワゴンR)を更新する。
	10月	救急救命士1名誕生し、救急救命士7名となる。
平成13年	1月	横芝分署に救急消毒室を新設する。
	3月	本署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	9月	本署救助隊に資機材搬送車を購入配備する。
平成14年	3月	日本消防協会より赤バイ5台八日市場市消防団に寄贈され、消防組合に配備する。
	4月	救急救命士1名誕生し、救急救命士8名となる。
	6月	消防本部指揮車(トヨタクラウン)を更新する。
	7月	本署配備の指令車(ダイハツグランカーゴ)を更新する。
	9月	消防本部予防査察車(ホンダストリーム)を更新する。
平成15年	3月	高圧ガス充てん設備更新する。
	4月	消防長、林 明氏就任する。(五代)
	4月	職員4名採用し、実員101名となる。
	11月	救急救命士1名誕生し、救急救命士9名となる。
平成16年	2月	本署配備の救急車(トヨタハイメディック)を更新する。
	3月	横芝分署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
	4月	職員4名採用し、実員102名となる。
	6月	本署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
平成17年	3月	消防用無線電話装置(市町村波、県波)基地局を更新する。
	4月	消防本部配備の指令車(ニッサンキャラバン)を更新する。
	4月	職員4人採用し、実員106名となる。
	4月	救急救命士2名誕生し、救急救命士11名となる。
	11月	救急救命士1名誕生し、救急救命士12名となる。
平成18年	3月	横芝分署の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
	4月	指令課の指令台を(富士通 フローリアン I)更新する。
	4月	職員3名採用し、実員106名となる。
	5月	救急救命士1名誕生し、13名となる。
平成19年	2月	緊急消防援助隊用支援資機材(エアーテント)購入配備する。
	3月	匝瑳市横芝光町消防組合と名称を変更する。
	4月	消防長、宇野 智氏就任する。(6代)
	4月	職員3名採用、匝瑳市より職員1名派遣し、実員106名となる。
	5月	救急救命士1名誕生し14名となる。
平成20年	3月	匝瑳消防署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	消防長、並木 茂氏就任する。(7代)
	4月	職員5名採用、匝瑳市より職員1名派遣し、実員107名となる。
	5月	救急救命士1名誕生し15名となる。

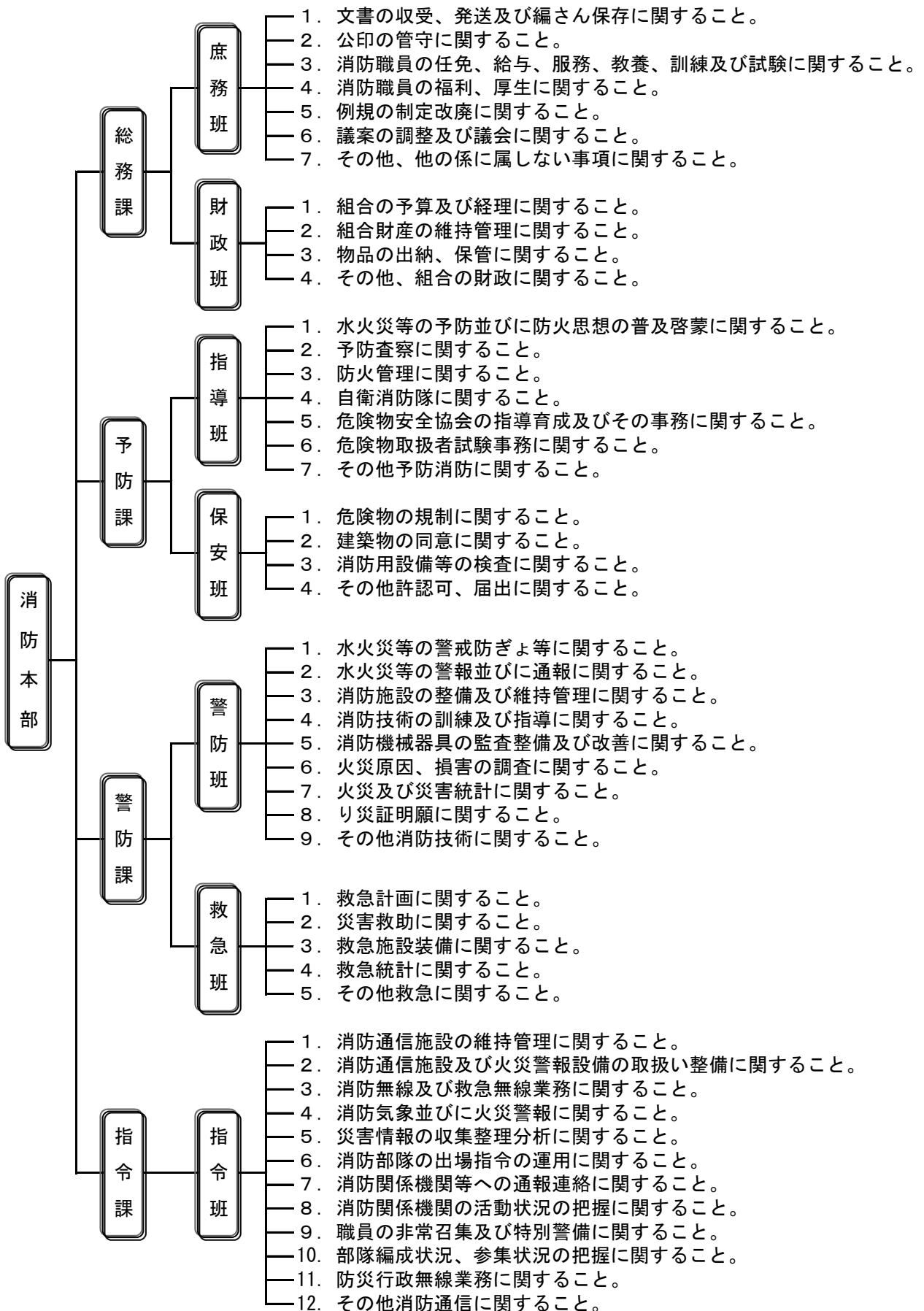
3. 消防組合の組織

匝瑳市横芝光町消防組合の執行機関は、消防組合長1名、副組合長1名及び会計管理者1名からなり、組合長、副組合長は構成各市町長の互選により就任しています。

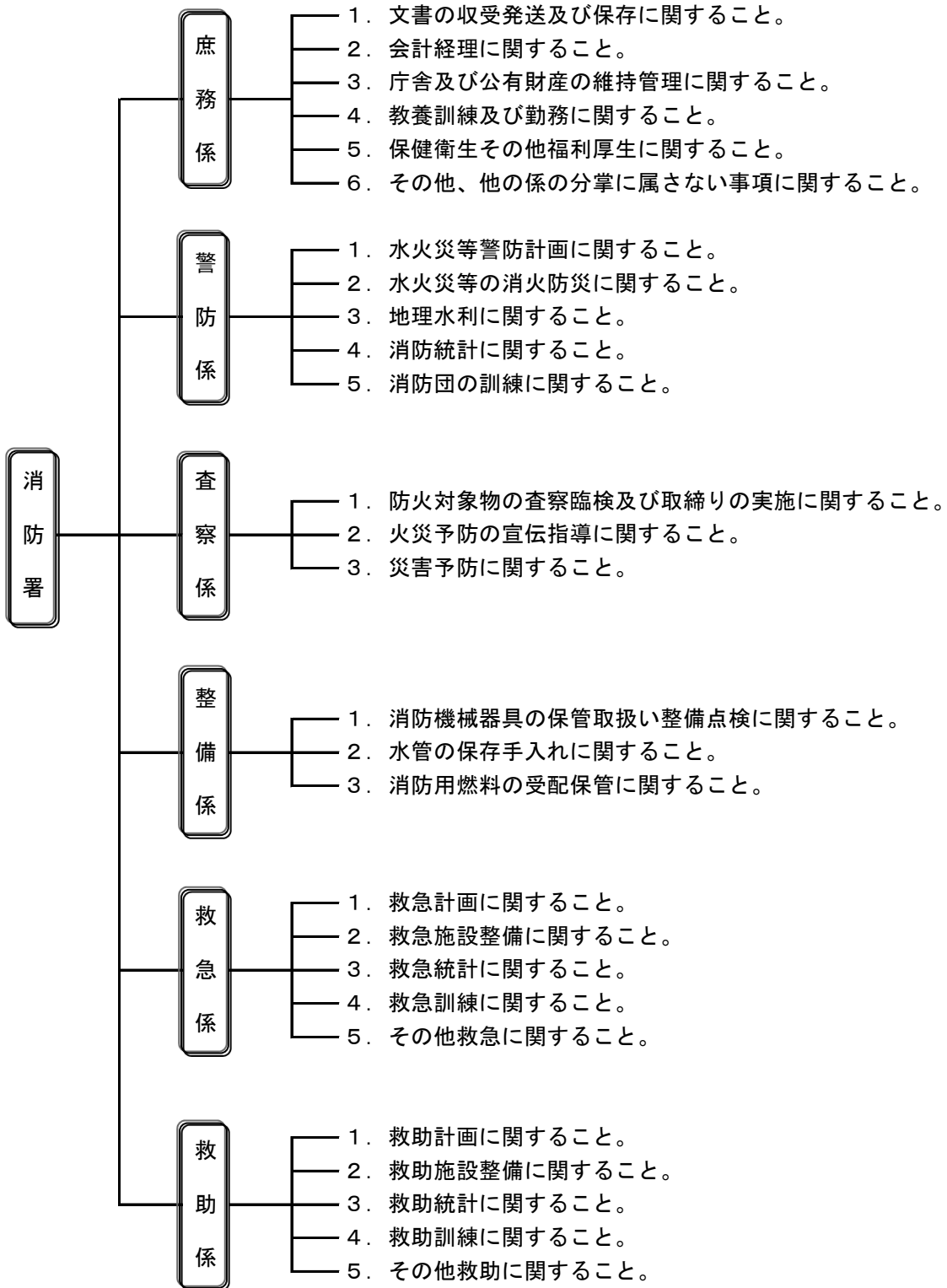
また、消防組合議員の定数は、消防組規約により10名で関係市町の議会の議員の中から選出された者及び知識経験を有する者の中から関係市町の長により推選された者となっており、匝瑳市6名、横芝光町4名と定められており、組合議員の任期は、議会選出議員にあっては関係市町の議会の議員の任期となっています。監査委員は2名で組合議員及び識見を有する者の中から各1名を組合議会の同意を得て組合長が選任します。



4. 消防本部事務分掌



5. 消防署事務分掌



6.管内市町人口・世帯数

(平成21年1月1日現在)

区分 市町	人 口			世 帯 数	面 積	人 口 密 度
	男(人)	女(人)	計(人)	(世帯)	(km ²)	(人/km ²)
匝 瑳 市	20,052	20,836	40,888	13,984	101.78	402
横 芝 光 町	12,883	13,264	26,147	9,180	66.91	391
計	32,935	34,100	67,035	23,164	168.69	397

7. 人口・世帯数の推移

(各年1月1日現在)

区分 年別	人 口					世 帯 数		
	八日市場市	野 栄 町	光 町	横 芝 町	計	増 減 数	計	増 減 数
H・12	33,005	10,220	12,442	15,001	70,668	△169	21,398	259
H・13	33,020	10,170	12,383	15,001	70,574	△94	21,578	180
H・14	32,995	10,134	12,396	15,002	70,527	△47	21,882	304
H・15	32,834	10,042	12,362	14,908	70,146	△381	22,152	270
H・16	32,602	9,974	12,296	14,806	69,678	△468	22,388	236
H・17	32,430	9,910	12,235	14,695	69,270	△408	22,483	95
H・18	32,164	9,877	12,136	14,609	68,786	△484	22,595	112
	匝 瑳 市		横 芝 光 町		計	増 減 数	計	増 減 数
H・19	41,713		26,485		68,198	△588	23,016	421
H・20	41,331		26,304		67,635	△563	23,102	86
H・21	40,888		26,147		67,035	△600	23,164	62

8. 管内市町別の消防力

(平成21年1月1日現在)

区分 市町別	面 積 (km ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)	市 街 地 準 市 街 地 の 数	団 員 数	ポンプ台数				消 火 栓 (基)	防 火 水 槽	
						水 槽 付	普 通	水 積 槽 載 付 車	積 載 車		40m ³ 以 上	40m ³ 未 満
匝 瑳 市	101.78	40,888	13,984	14	694	2	8	12	20	1,123	183	379
横 芝 光 町	66.91	26,147	9,180	13	531		9	4	15	648	194	194
計	168.69	67,035	23,164	27	1,225	2	17	16	35	1,771	377	573

9. 消防組合分担金の前年比較

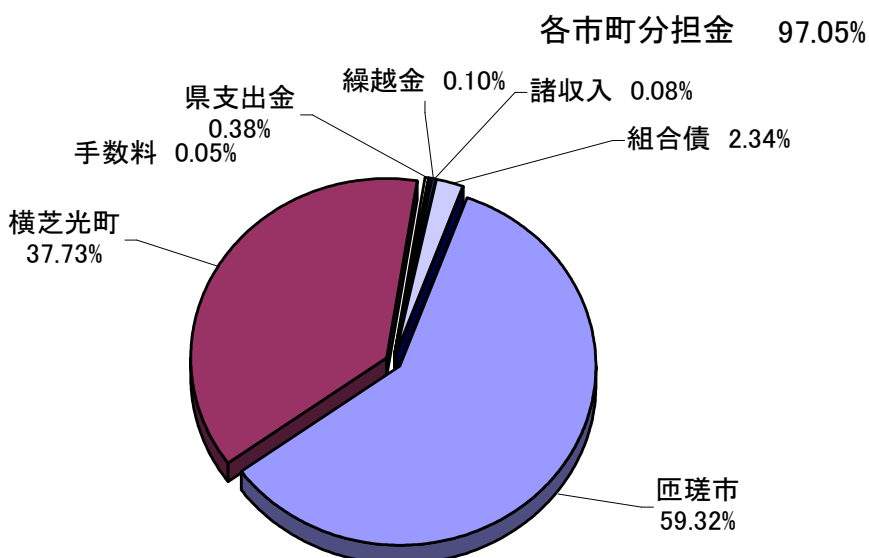
区分 市町別	分担金 (千円)			分担金割合 (%)	組合議員 (人)	消防職員割合 (人)
	平成20年度	平成19年度	前年比較			
匝瑳市	613,600	623,623	△ 10,023	61.11	6	65.39
横芝光町	390,318	391,415	△ 1,097	38.89	4	41.61
計	1,003,918	1,015,038	△ 11,120	100.00	10	107.00

10. 消防組合予算の内訳

(平成20年度当初予算)

歳入

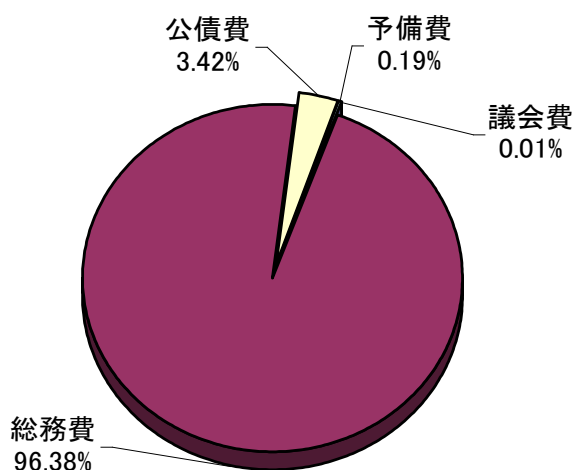
項目	金額(千円)
分担金	1,003,918
使用料・手数料	550
県支出金	3,904
繰越金	1,000
諸収入	850
組合債	24,200
計	1,034,422



予算総額 1,034,422 (千円)

歳出

項目	金額(千円)
議会費	133
総務費	996,946
公債費	35,343
予備費	2,000
計	1,034,422



1 1. 消防組合職員配置状況

(平成20年4月1日)

区分	階級別	消防吏員						事務職員	計		
		消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長			消防士	
定数		—	—	—	—	—	—	—	110		
実員		1	10	16	30	26	11	11	2	107	
実質配置状況	消防本部	消防長	1								1
		次長		1							1
		総務課		1	1		2			2	6
		予防課		1	1	2					4
		警防課		1	1	1		1			4
		指令課		1	3	5					9
	消防署	匠瑳消防署		2	4	8	10	7	4		35
		横芝光消防署		2	3	9	7	2	4		27
		野栄分署		1	3	5	7	1	3		20

1 2. 消防組合職員年齢状況

(平成20年4月1日)

区分	階級別	消防吏員						事務職員	計	割合 (%)	
		消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長				消防士
18～20才							4		4	3.7%	
21～25才							6	6	12	11.2%	
26～30才						7	4	1	12	11.2%	
31～35才				7	17	1			25	23.4%	
36～40才				3	2				5	4.7%	
41～45才				4					4	3.7%	
46～50才			3	5					8	7.5%	
51～55才		2	7	6				1	16	15.0%	
56才以上	1	8	6	5				1	21	19.6%	
計		1	10	16	30	26	11	11	2	107	100.0%
平均年齢		57.0	56.5	53.6	45.4	31.7	25.7	21.1	53.5	40.79	

13.職員教養派遣状況

(平成20年度職員派遣状況)

科目別		月 別															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
消 防 大 学 校 幹 部 科						8/28		10/15									
千 葉 県	初 任 科	4/3						9/17 9/25									3/19
	訓 練 指 導 科	4/7 4/18															
消 防 大 学 校	気管挿管、薬剤投与講習									10/28		12/17					
	特 殊 災 害 科											12/3 12/12					
	火 災 調 査 科										11/12 11/27						
	救 助 科							9/24	10/24								
	救 急 科												1/14				3/12
救 急 救 命 士 養 成 研 修 所								9/9									3/23

14. 年度別職員教養派遣の推移

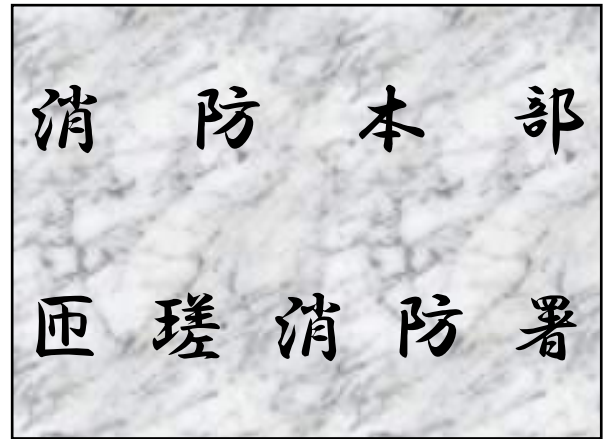
科目別		年度	S40 ~ H3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	計	
		消 防 大 学 校	上 級 幹 部 科	1																		
	幹 部 研 修 科	2							1		1	1	1	1	1	1						9
	幹 部 科																	1	1	1		3
	警 防 科	9																				9
	予 防 科	2																				2
	救 急 科	3																				3
	救 助 科	2																				2
千 葉 県	幹 部 特 別 研 修 科	15	2		2	1	2	2	2	2	2		2		2							36
	幹 部 科	6																				6
	初 級	24								2	1	1										28
	警 防 課 程	3																				3
	救 助 課 程	2				2	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1			23
	水 難 救 助 課 程	7																				7
	無 線 通 信 課 程	8																				8
	特 殊 災 害 課 程																				2	2
	予 防 課 程	2													1							3
	火 災 調 査 課 程	1						1				1						1		1		5
	救 急 I 課 程	64																				64
	救 急 II 課 程	2	2	3	3	4	3	7	4	4	4											36
	救 急 標 準 課 程				6	4	4	5	3	3	3	2	2	2		4	8	3	3			52
	気 管 挿 管 講 習														1	2						3
	薬 剤 投 与 講 習																	1	1			2
	気 管 挿 管、薬 剤 投 与 講 習																		1	2		3
	訓 練 指 導 科	41	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	75
	初 任 科	78	5	4	8	7	4	2	2		3			4	4	4	3	3	5			136
救 急 救 命 士 養 成 研 修 所						1	1	1	2	1	1		1	2	2	1	1	1				15
千 葉 県 自 治 研 修 セ ン タ ー																2	1	3	10			16
計		272	11	9	21	20	18	22	18	15	18	10	6	13	13	21	20	17	28			552

15. 職員特殊免許・資格取得状況

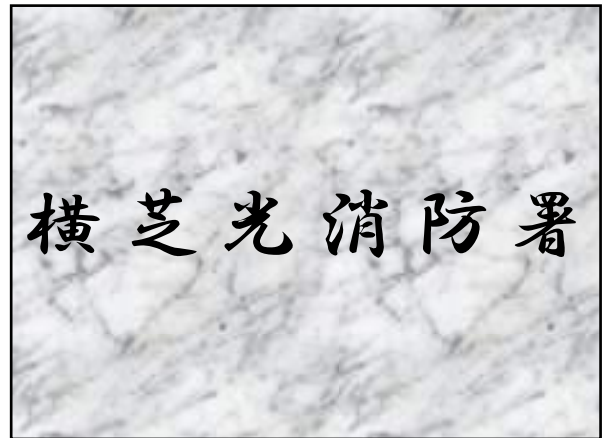
(平成20年4月1日現在)

種 別		階 級 別	計	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士
自動車運転免許証	大型	特 殊	7			2	2	2	1	
		第 1 種	58		3	6	15	23	9	2
		第 2 種	3			1	1	1		
	中型	第 1 種								
		8 t 限 定	92		9	13	29	24	9	8
	普通第1種		12	1		3	1	2	2	3
	二輪	大 型	13	1	4	2	2	2	1	1
		普 通	37		3	8	14	6	3	3
自動車整備士		エ ン ジ ン	1		1					
		シ ャ ー シ	1		1					
危険物取扱者免状乙種第4			34			2	7	7	11	7
消防設備士 乙種第6類										
特 殊 無 線 技 士			65			5	16	26	11	7
救 急 適 任 証	1 3 5 時 間		43		8	15	20			
	救 急 II 課 程		30		2	13	15			
	救 急 課 程		50				9	26	10	5
	応急手当指導員		71		2	8	22	26	10	3
救 急 救 命 士			14		1	4	6	2	1	
そ の 他 の 免 許	高圧ガス取扱免状									
	溶接修了証	ガ ス	24		1	2	8	10	1	2
		ア ー ク	11			1	4	3	1	2
	小型船舶操縦士	2級+特殊	1				1			
		2級(限定)+特殊	24			3	7	12	2	
	酸欠危険作業		13		1	2	8	2		
	クレーン運転免許		29			3	9	12	4	1
	玉掛技能士		34			3	11	16	3	1
	銃砲所持許可証									
	アマチュア無線技士		3				1	1	1	
	衛生管理者		1				1			
	准看護師		1				1			
	安全衛生推進者		3		2	1				
	潜水士		12			1	4	5	2	

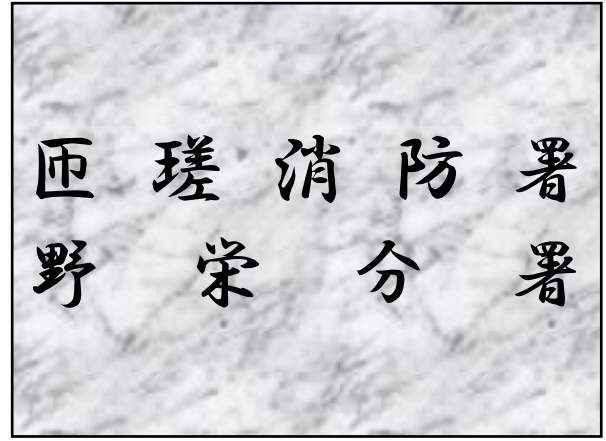
16. 庁舎施設現況



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地積	床面積	構造	
匝瑳市八日市場 ホ 715番地	宅地	2,941.57 m ²	1F 461.75 m ²	鉄筋コンクリート 塔屋付 2階建	S. 47. 1. 20
			2F 327.13 m ²		S. 54. 3. 26 (増築)
			PH 17.66 m ²		H. 10. 3. 9 (増築)
			延 806.54 m ²		H. 11. 3. 20 (改築)



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地積	床面積	構造	
山武郡横芝光町 横芝1,164番地1	宅地	1,822.58 m ²	1F 290.50 m ²	鉄筋コンクリート 2階建	S. 46. 3. 25
			2F 121.40 m ²		H. 6. 3. 10 (改築)
			延 411.90 m ²		H. 15. 3. 9 (改築)



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年月日
	地目	地積	床面積	構造	
匝瑳市今泉 6, 521番地8	宅地	935.85 m ²	1F 432.56 m ² 2F 190.31 m ² 延 622.87 m ²	鉄筋コンクリート 2階建	S. 46. 3. 25 H. 6. 12. 27 (新築)

17. 消防相互応援協定締結状況

協定名	協定年月日	協定市町
千葉県広域消防相互応援協定	昭和40年7月19日 締結 昭和60年4月1日 (改正) 平成4年4月1日 (改正) 平成15年4月1日 (改正) 平成18年8月22日 (改正)	県下市町村及び 一部事務組合
成田国際空港消防相互応援協定	昭和53年3月30日 締結 平成4年4月1日 (改正) 平成14年4月1日 (改正) 平成16年4月1日 (改正) 平成17年5月18日 (改正) 平成18年7月12日 (改正)	成田市、香取広域市町村圏 事務組合、佐倉市八街市酒 々井町消防組合、山武郡市 広域行政組合、富里市、栄 町、印西地区消防組合、四 街道市、成田国際空港株式 会社



予防関係

予防関係 (細目次)

1. 消防用設備等の設置届出書受理件数
2. 予防関係各種届出受理件数
3. 火災予防条例関係届出受理件数
4. 用途別建築同意数
5. 市町別防火対象物一覧表
6. 過去8年間の建築同意の推移
7. 建築物の同意状況
8. 建築基準法第93条第4項の規定による通知受理件数
9. 管内地区別中高層建築物状況(3階以上)
10. 危険物製造所等許可施設の累年比較
11. 市町別危険物製造所等許可施設状況
12. 危険物申請・届出受理状況
13. 危険物製造所等別受理件数

1. 消防用設備等の設置届出書受理件数

区 分		月 別	計	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
				月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
消 火 設 備 警 報 設 備	消 火 器	9	1	2	2		1		1			2			
	スプリンクラー設備	0													
	屋内外消火栓設備	6		2	1							2			1
	ハロン・粉末消火設備等	1			1										
	消 防 用 水	0													
	自動火災報知設備	10		3	2		1		1			3			
	放 送 設 備	0													
	非常警報設備	0													
	火災通報装置	1											1		
避 難 設 備	誘 導 標 識	1		1											
	誘 導 灯	9	1	1	2		1		1			2			1
	避 難 器 具	2	1	1											
計		39	3	10	8	0	3	0	3	0	10	0	0	0	2

※ 各消防用設備等の設置届出書受理件数は、完成検査済証交付対象物とする。

2. 予防関係各種届出受理件数

区 分		月 別	計	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
				月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
防火管理者選任・解任届		67	4	2	3	15	3	6	1	2	12	4	8	7	
消防計画作成・変更届		34	3	1	1	3	2	3	2	3	5	1	4	6	
消防用設備等設置届		44	3	10	8	3	4	3	3	1	6		2	1	
消防用設備等点検結果報告書		201	13	20	15	19	16	21	19	20	9	19	18	12	
資 料 提 出		27	3		1	2	4	2	2	2	5	1	3	2	
そ の 他		0													
LPガス貯蔵取扱届出		1					1								
防火管理者修了証再交付申請書		8	1			3	1		3						
り 災 申 告 書		40	2	7	8	2	2	2	5	3	1	5	3		
り 災 証 明 願		21		1	2	1	1	2	3	1	1	4	1	4	
消防訓練指導依頼書		95	7	2	5	2	7	8	2	1	14	20	16	11	
消防訓練計画通知書		40	4	4	4	2	1	4	3	4	6	3	2	3	
講師等派遣依頼書		60	3	5	3	8	11	9	5	1	8	4	2	1	
宅地開発意見書交付申請		5		1			1		2				1		
計		643	43	53	50	60	54	60	50	38	67	61	60	47	

3. 火災予防条例関係届出受理件数

区 別	月 別 計	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十	十
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	一	二
防火対象物使用開始届	17	1	2	3		1	2	2		3	1	1	1
発電・変電・蓄電池設置届	10	1	2		2	2	1	1					1
少量危険物貯蔵取扱届	11	1	1	2	2		1		1			1	2
指定可燃物貯蔵取扱届	5			1						4			
ボイラー設備設置届	3			1			1	1					
炉・厨房・給湯・乾燥設備設置届	2										1		1
少量危険物(タンク水張)	1												1
揚 煙 届	54	19	15	2	2		2	4	2		4	1	3
道路工事制限届	182	20	8	10	11	10	9	19	22	14	22	14	23
煙火打ち上げ届	24					1	2	9	4	6		2	
催物開催届	4					2					1	1	
計	313	42	28	19	17	16	18	36	29	27	29	20	32

4. 用途別建築同意数

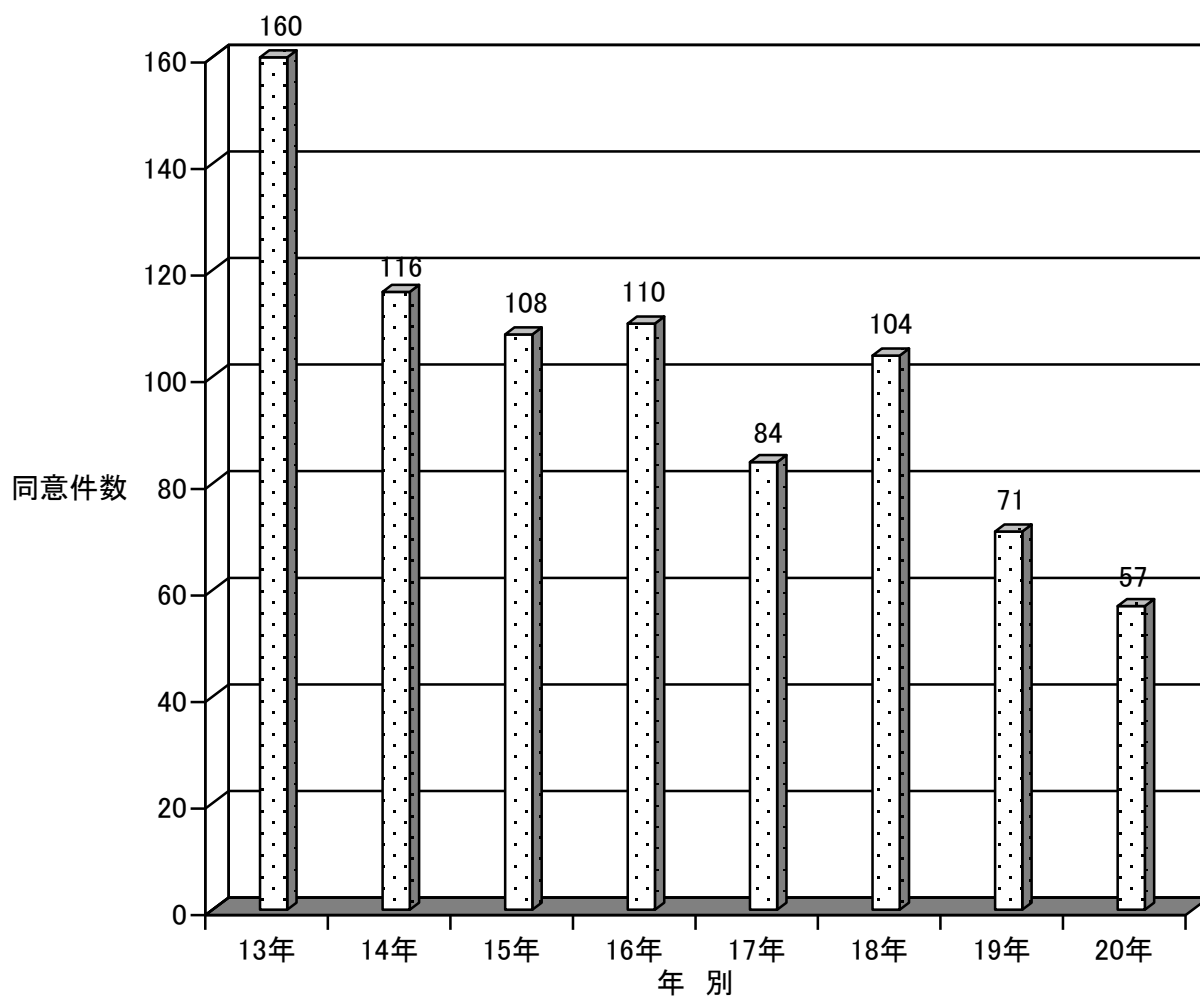
用 途 別	計	用 途 別	計
専 用 住 宅	3	車 庫 ・ 倉 庫	21
事 務 所	3	飲 食 店 ・ 料 理 店	1
作 業 場 ・ 工 場	9	店 舗	6
複 合 用 途		集 会 場	2
学 校 ・ 幼 稚 園	2	遊 技 場	
海 の 家 休 憩 所		神 社 ・ 寺 院	2
診 療 所		老 人 ホ ー ム	1
豚 舎 ・ 堆 肥 舎	2	そ の 他	5
計			57

5. 市町別防火対象物一覧表

消防法施行令 別表第一による区分		市町別	計	匝瑳市	横芝光町
1	イ	劇場・映画館・演劇場・観覧場	1		1
	ロ	公会堂・集会場	41	23	18
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場・ダンスホール	10	6	4
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗			
	ニ	カラオケボックスその他遊興を営む店舗	4	3	1
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	3		3
	ロ	飲食店	74	48	26
4		百貨店・マーケット・展示場	181	119	62
5	イ	旅館・ホテル・宿泊場	54	24	30
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	87	67	20
6	イ	病院・診療所・助産所	47	36	11
	ロ	老人福祉施設・救護施設・更生施設等	52	36	16
	ハ	幼稚園・盲学校・聾学校・養護学校	7	4	3
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	75	46	29
8		図書館・博物館・美術館	1		1
9	イ	公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場の類)			
	ロ	イ以外の公衆浴場	1		1
10		車両の停車場・航空機の発着場等			
11		神社・寺院・教会の類	17	12	5
12	イ	工場・作業場	352	186	166
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ			
13	イ	自動車倉庫・駐車場	15	9	6
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14		倉庫	195	117	78
15		前各号に該当しない事業場	146	83	63
16	イ	特定防火対象物が存する複合対象物	54	38	16
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	19	16	3
17		重要文化財・重要有形民俗文化財等	7	7	
18		延長50メートル以上のアーケード			
19		市町村長の指定する山林			
20		総務省令で定める舟車			
合 計			1,443	880	563

※ 防火対象物数は、延べ面積150㎡以上のもので棟単位で計上する。

6. 過去8年間の建築同意の推移



7. 建築物の同意状況

区分 市町別	申請要旨					階層				
	新築	増築	用途変更	その他	計	一階	二階	三階	四階以上	計
匠瑳市	26			3	29	24	5			29
横芝光町	23	1		4	28	23	3	2		28
計	49	1		7	57	47	8	2		57
比率(%)	85.9	1.8		12.3	100	82.5	14.0	3.5		100

8. 建築基準法第93条第4項の規定による通知受理件数

区分 市町別	新築	増築	増改築	その他	計
匝瑳市	83	11		4	98
横芝光町	118	9		6	133
計	201	20		10	231
比率 (%)	87.0	8.7		4.3	100

9. 管内地区別中高層建築物状況（3階以上）

階層別		3階	4階	5階	6階以上	計
地区別						
匝瑳市	中央地区	77	13	5	3	98
	匝瑳地区	6				6
	吉田地区	3				3
	飯高地区	2				2
	豊和地区	2				2
	椿海地区	10				10
	平和地区	4	1			5
	共興地区	2				2
	須賀地区	4				4
	豊栄地区	14	2	3		19
	野田地区	11				11
	栄地区	2		1		3
横芝光町	日吉地区	2				2
	南条地区	1				1
	東陽地区	14	1			15
	白浜地区	3			1	4
	大総地区	4				4
	横芝地区	19	2	1	1	23
	上堺地区	5			1	6
計	185	19	10	6	220	

10. 危険物製造所等許可施設の累年比較

製造所等の別 年月	総 数	製 造 所	貯 蔵 所									取 扱 所		
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	地 下 貯 蔵 所	簡 易 貯 蔵 所	移 動 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
H 10・1・1	346	5	201	29	54	2	69			31	16	140	89	51
H 11・1・1	339	4	201	29	54	2	70			33	13	134	88	46
H 12・1・1	336	4	199	28	56	2	68			32	13	133	88	45
H 13・1・1	336	4	201	32	55	2	66			34	12	131	86	45
H 14・1・1	333	4	199	32	54	2	66			33	12	130	86	44
H 15・1・1	339	5	202	31	54	6	67			32	12	132	85	47
H 16・1・1	335	5	197	30	54	7	66			28	12	133	84	49
H 17・1・1	330	5	193	30	52	7	68			26	10	132	83	49
H 18・1・1	318	5	186	29	50	7	67			25	8	127	81	46
H 19・1・1	293	6	172	26	47	7	62			22	8	115	78	37
H 20・1・1	281	6	162	25	44	7	60			21	5	113	76	37
H 21・1・1	270	7	155	24	40	7	59			20	5	108	73	35

※ 危険物製造所等許可施設の数、完成検査済の施設数を計上する。

11. 市町別危険物製造所等許可施設状況

製造所等の別 市 町 別	計	製 造 所	貯 蔵 所									取 扱 所		事 業 所 数
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	地 下 貯 蔵 所	移 動 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所				
匝 瑳 市	173	5	16	23	7	36	10	3	48	25	100			
横 芝 光 町	97	2	8	17		23	10	2	25	10	66			
計	270	7	24	40	7	59	20	5	73	35	166			

1 2. 危険物関係申請・届出受理状況

区分		月別 計	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
許可申請	設置	1			1									
	変更	20	1		1		1	2	1	2	2	3	3	4
予防規程認可申請		1											1	
完成検査申請	設置	1			1									
	変更	17	1		1		1			1	1	6	2	4
仮使用承認申請		8					1		1	1	1	2	1	1
保安監督者選任・解任届		39	2	4	3	7	11	3	1	1			6	1
保安責任者選任・解任届		30	1	4		12	5	1		3		2		2
危険物製造所等 廃止届		12			1	1	5	1	1				3	
" 変更届		34				1		13	1	8		1	9	1
" 譲渡引渡届		15	1			6	5	1	1					1
資料提出届		14	2		1		1		1		3	1	3	2
地下タンク・配管検査報告書		16			2	1		1	2			4	4	2
計		208	8	8	11	28	30	22	9	16	7	19	32	18

1 3. 危険物製造所等別受理件数

製造所等の別 受理区分		受理 件数	製 造 所	貯 蔵 所						給油取扱所		一 般 取 扱 所	
				屋 外	地 下 ク	タ ン ク 外	タ ン ク 内	移 動 ク	屋 内	屋 内 ク	營 業 用		自 家 用
許可申請	設置許可	1	1										
	変更許可	20	2				1	1	1		9	1	5
予防規定認可申請		1									1		
完成検査申請		18	2				1	1	1		6	2	5
仮使用承認申請		8									5		3
資料提出届		14									13		1
危険物製造所等廃止届		12			1	4	1	1			3		2
危険物製造所等譲渡引渡届		15			2	2	3				2	3	3
危険物製造所等変更届		34	2	7	7		1	9			1	1	6
計		123	7	7	10	8	7	12			40	7	25

1 4. 市町別危険物保有数量状況

種別	市町		匠瑳市	横芝光町	計	単位
	品名					
第2類	金属粉			24.00	24.00	t
	引火性固体		0.22	0.10	0.32	t
第4類	第一石油類		972.14	476.73	1,448.87	kl
	第二石油類		2,208.04	747.87	2,955.91	kl
	第三石油類		867.37	313.07	1,180.44	kl
	第四石油類		97.59	51.24	148.83	kl
	アルコール類		21.31	5.20	26.51	kl
	動植物油類			11.10	11.10	kl

1 5. 危険物申請手数料徴収状況

製造等所の別 区分	計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所		仮 使 用 承 認 申 請	仮 貯 蔵 承 認 申 請	少 完 成 検 査 申 請 (水張)
			屋 内 貯 蔵 所	地 下 貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	移 動 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所			
徴収件数	48	5	2			2	2		18	10	8		1
徴収金額 (千円)	760	107	39			20	15		364	166	43		6



通信・気象関係

通信・気象関係 (細目次)

1. 消防通信系統図
2. 通信施設概要
3. 消防無線配置状況
4. 消防無線受令機配備状況
5. 管内119番分布図
6. 月別気象観測状況

1. 消防通信系統図



2. 通信施設概要

施設名	数	施設内容
指令台	2	119番の受付、出動指令、消防車両との無線交信、関係機関への連絡等の操作
指令制御装置	1	指令台において119番の受付、音声合成指令等を行う
非常用指令設備	1	障害等で運用停止した場合119番の受付、出場指令等を行う
長時間録音装置	1	119番通報内容及び無線交信内容等の録音装置
非常用発電装置	1	停電時用電源
無停電電源装置	2	停電時用電源
署所端末装置	1	署所に設置されているもので指令台からの音声指令の受令、通話、車両運用状況の入力及び表示を行う
車両運用表示盤	1	署所端末装置及び車両動態管理装置から車両の状況を入力し、車両の状況を表示
無線統制台	1	基地局無線装置と接続し、無線交信の統制をする
指令電送出力装置	3	指令電送送信装置からの指令情報を日本語プリンタをかいして指令書に印刷
地図検索装置	1	災害発生場所等地図等検索、地図情報及び支援情報をディスプレイ上に表示する
気象情報収集装置	1	各種気象センサーからの気象情報を所要の気象データとして記録計及び総合情報表示盤に表示
車両動態管理装置	1	車載端末装置からの車両動態情報を車両運用表示盤へ表示及び指令内容を車載端末装置へ送信
順次自動指令装置	1	災害発生時に録音された内容を所要の箇所へ自動的に電話連絡を行う
災害状況案内装置	1	電話による災害問い合わせに対して自動的に応答して、災害状況の案内を行う
総合情報表示盤	2	各種災害発生件数、119番の着信件数、気象情報の表示、地図表示
管内地図表示盤	1	管内の道路、鉄道、河川、山、署所、電話局等の地図を模写したパネルの地図表示盤
放送装置	1	庁舎内の指令拡声放送を行うものであり又一般電話機からの拡声もできる
署所端末用無線受令機	1	署所端末装置指令回線が使用不能時、自動的に切り替わり無線での指令を受信できる
県防災行政無線	1	防災対策に関する総合情報通信網で地上回線と衛星回線で構成されている
県総合防災情報システム	1	気象情報、地震情報、災害情報等の受信端末
市町村防災無線遠隔制御装置	3	災害発生時に屋外放送受信機と屋内受信機を遠隔制御して放送する
消防署間専用回線	4	匝瑳消防署・横芝光消防署・野栄分署間の専用回線
聴覚障害者ファクシミリ	1	管内聴覚障害者の災害発生通報用
電話交換機	1	外線、内線の自動交換を行う他内線での庁内放送
一般加入電話回線	13	指令室3回線、指令台（発信専用）2回線、順次指令4回線 災害状況案内装置1回線、本部3回線
携帯電話	13	救急車積載8台、原因調査車1台、匝瑳消防署1台、横芝光消防署1台、野栄分署1台、警防課1台
心電図伝送	2	管内二次病院用2回線
携帯転送回線	1	携帯119番転送受付専用

4. 消防無線受令機配備状況

匝 瑛 市 消 防 団

配 置	先	台 数	配 置	先	台 数
消 防 団 長	固	1	野 栄 1 - 1 ~ 野 栄 1 - 3	車	3
指 令 車	車	1	野 栄 2 - 1 ~ 野 栄 2 - 3	車	3
中 央 1 ~ 中 央 6	車	6	野 栄 3 - 1 ~ 野 栄 3 - 3	車	3
匝 瑛 1 ~ 3	車	3	野 栄 4 - 1 ~ 野 栄 4 - 2	車	2
吉 田 1 ・ 2	車	2	計		44
飯 高 1 ・ 2	車	2			
豊 和 1 ~ 3	車	3			
樺 海 1 ~ 4	車	4			
平 和 1 ~ 4	車	4			
共 興 1 ・ 2	車	2			
須 賀 1 ・ 2	車	2			
豊 栄 1 ~ 3	車	3			

横 芝 光 町 消 防 団

配 置	先	台 数
消 防 団 長	固携	1
職 員 消 防 隊	車	1
1 - 1 ~ 1 - 5	車	5
2 - 1 ~ 2 - 3	車	3
3 - 1 ~ 3 - 3	車	3
4 - 1 ~ 4 - 5	車	5
5 - 1 ・ 5 - 2	車	2
6 - 1 ・ 6 - 2	車	2
7 - 1 ~ 7 - 4	車	4
8 - 1 ~ 8 - 3	車	3
計		29

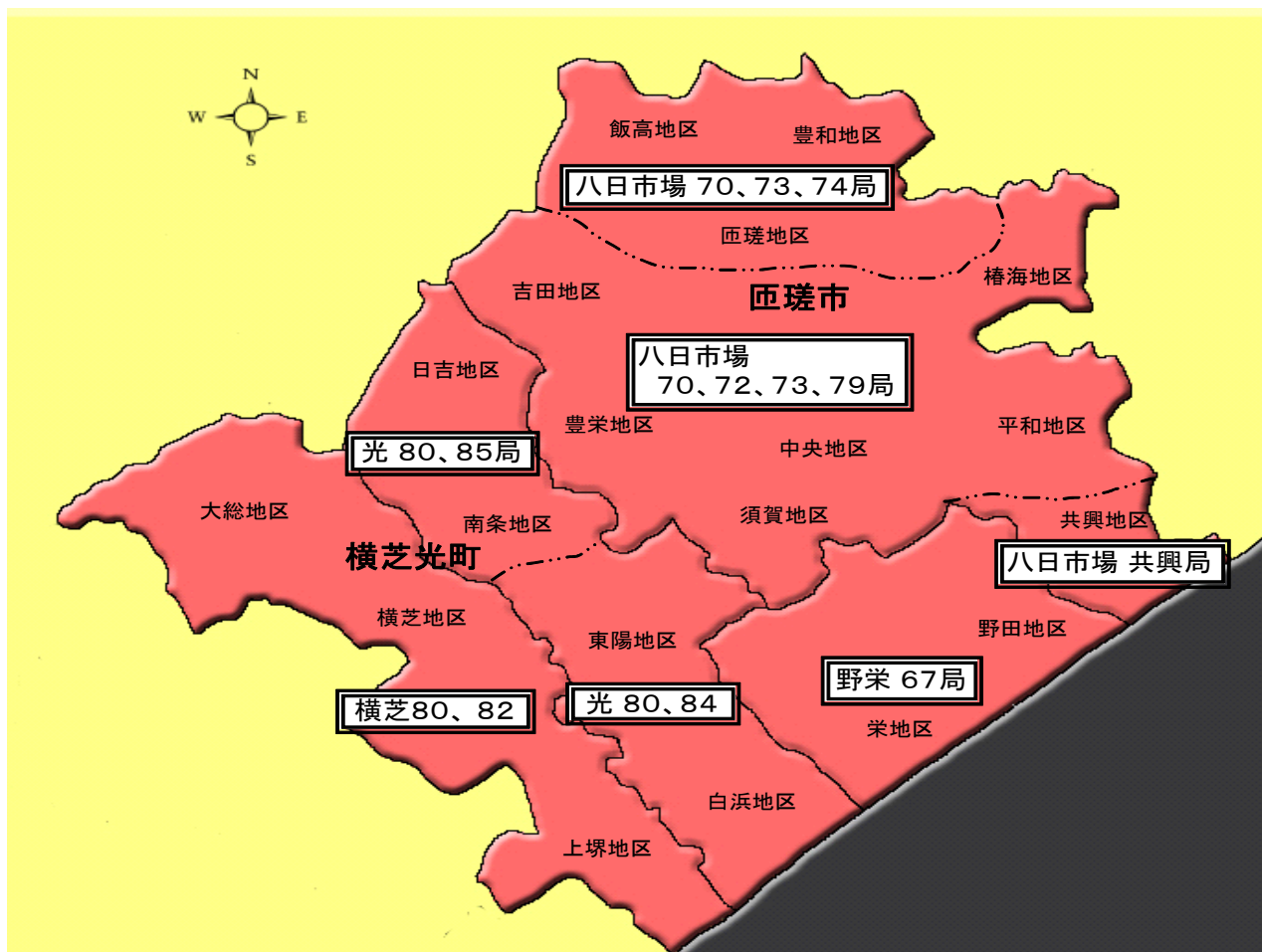
注. 表中の「固」は固定型、「車」は車載型、「携」は携帯型、「固携」は固定・携帯併用型を示す。

市 役 所 ・ 役 場 関 係

市 町 名	台 数	配 置	先	用 途
匝 瑛 市	6	総務課、秘書課、野栄総合支所(庶務室、宿直室、1階事務室)		消防用
横 芝 光 町	3	環境防災課(固定型)、指揮車(車載型)、主任(携帯型)		消防用

※受令機は、周波数151. 59MHzが装備されている。

5. 管内 1 1 9 番 分 布 図



6. 月別気象観測状況

月別 区分		一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	平均
最多風向		NW	NW	NW	N	NNE	S	S	S	N	NNW	NW	NW	—
風速	瞬間最大 10m/s以上	14.4	19.9	25.4	24.9	24.1	14.4	12.6	16.4	17.3	14.4	16.3	20.7	—
	平均	2.5	2.8	3.1	3.6	3.5	2.8	2.4	2.6	2.4	2.4	2.5	2.7	2.6
気温 °C	最高	14.6	16.3	19.2	24.1	26.9	28.5	32.6	33.7	30.9	25.0	21.1	20.0	—
	最低	-2.5	-4.1	-1.1	3.1	9.0	12.1	16.7	19.2	14.0	8.0	1.3	-0.9	—
	平均	4.5	4.4	9.2	12.6	16.7	19.5	24.4	25.4	22.4	17.9	11.8	8.5	14.8
湿度 %	最低	20.8	15.7	21.0	13.4	16.8	35.4	45.6	46.6	29.5	31.7	27.3	24.0	—
	平均	62.5	55.3	66.0	71.3	76.0	78.8	81.3	83.4	82.9	78.1	74.2	71.4	73.4
降雨量 mm		32.5	73.5	110.5	183.5	225.0	191.5	18.5	154.5	283.5	172.5	82.5	84.5	—

(総雨量 1,612.5 mm)

7. 気象情報受理状況

種 別			件 数	種 別			件 数
警 報	波 浪		17	注 意 報	波 浪		431
	暴 風		14		濃 霧		160
	大 雨		18		強 風		271
	洪 水		18		雷		264
	崖 崩 れ				洪 水		79
火 災 気 象 通 報			169		大 雨		80
					乾 燥		111
					風 雪		1
					大 雪		
					着 雪		
				霜		10	
				暴 風			
				津 波			



警防関係

警防関係 (細目次)

1. 消防車両現勢
2. 消防部隊装備一覧表
3. 救急隊の主な装備一覧表
4. 救助隊の特殊装備・資機材一覧表
5. 管内消防水利現況

1. 消防車両現勢

所属	区分 種別	車名・形式	年式	ポンプ 形式	購入年月日	排気量 (cc)	馬力 ps,kw	規格 放水量	艀装会社
消防本部	指揮車	トヨタ クラウン	H 14		H 14・6・14	2,490	147 kw		千葉トヨタ
	査察車	ホンダ ストリーム	H 14		H 14・9・24	1,660	96 kw		(株)ホンダプリモ東総
	原因 調査車	ニッサン キャラバン	H 17		H 17・3・28	2,950	96 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	事務 連絡車	トヨタ アイシス	H 17		H 17・5・27	1,790	97 kw		千葉トヨタ
	事務 連絡車	スバル レガシー	H 7		H 19・3・12	1,990			千葉スバル自動車
消防署	水槽付 ポンプ車	日野 BDG-GX7JGWA改	H 19	A-2	H 20・3・28	6,400	220 ps	2,200	GMいちほら工業
	化学車	日野 KC-GD1JGBA改	H 10	A-2	H 11・3・30	7,960	215 ps	2,302	GMいちほら工業
	救助 工作車	日野 KC-GD1JGBA改	H 9		H 10・3・18	7,960	215 ps		帝国繊維株式会社
	普通 ポンプ車	三菱 ふそう KK-FK61HE改	H 12	A-2	H 13・3・29	8,200	225 ps	2,349	GMいちほら工業
	資機材 搬送車	いすゞ エルフ KK-NPR71PAR	H 13		H 13・9・10	4,570	135 ps		イスズモーター東京 株式会社
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック TC-VCH38S	H 16		H 16・2・23	3,370	180 ps		千葉トヨタ
	高規格救急車 (予備)	トヨタ ハイメディック GB-UZH132S	H 8		H 8・12・20	3,968	220 ps		千葉トヨタ
	指令車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16・6・17	1,990	110 ps		日産プリンス 千葉販売(株)
	事務 連絡車	ダイハツ グランカーゴ	H 14		H 14・7・1	1,290	66 kw		(株)千葉ダイハツ工業
	赤バイ (3台)	ヤマハ セローXT225WE	H 13		H 14・3・28	223	20 ps		ヤマハ発電機(株)
消防署	水槽付 ポンプ車	日野 KC-FD1JGBA改	H 9	A-2	H 10・3・16	7,960	215 ps	2,339	GMいちほら工業
	普通 ポンプ車	三菱 ふそう KK-FK61HE改	H 11	A-2	H 12・3・17	8,200	225 ps	2,349	GMいちほら工業
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック TC-VCH38S	H 18		H 18・3・27	3,370	180 ps		千葉トヨタ
	指令車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16・3・18	1,990	110 ps		日産プリンス 千葉販売(株)
	事務 連絡車	スズキ ワゴンR	H 12		H 12・5・1	650	40 ps		スズキ自動車
赤バイ	ヤマハ セローXT225WE	H 13		H 14・3・28	223	20 ps		ヤマハ発電機(株)	
野栄分署	水槽付 ポンプ車	日野 KC-FD1JGBA改	H 7	A-2	H 7・12・28	7,960	215 ps	2,460	日本ドライケミカル
	救急車	トヨタ アンビュランス GE-VCH28S	H 11		H 12・3・7	3,370	180 ps		千葉トヨタ
	水槽付ポンプ車 (予備)	いすゞ フォワード U-FRR32FBV改	H 3	A-2	H 4・3・25	7,120	195 ps	2,230	GMいちほら工業
	指令車	トヨタ カローラバン4WD	H 10		H 11・3・10	1,580	110 ps		トヨタカローラ
赤バイ	ヤマハ セローXT225WE	H 13		H 14・3・28	223	20 ps		ヤマハ発電機(株)	

積載種別 機械器具別		計	消 防 署														
			匝 瑳 消 防 署							横 芝 光 消 防 署			野 栄 分 署				
			一 号 消 防 車	化 学 消 防 車	二 号 消 防 車	一 号 救 急 車	二 号 救 急 車	二 号 救 助 車	予 備	一 号 消 防 車	二 号 消 防 車	一 号 救 急 車	一 号 消 防 車	一 号 救 急 車	二 号 消 防 車		
はしご	2連はしご	4			1					1	1				1		
	3連はしご	6		1		1				2		1					1
	大 鉤 付	1									1						
担 架	ストレッチャー	4				1	1					1				1	
	折りたたみ	4				1	1					1				1	
消防用ホース	50 m/m	288	112							81			95				
	65 m/m	334	123							111			100				
管 鎗	50 m/m	20		2	2	2					3	4		5		2	
	65 m/m	12		2	2	2					2			2		2	
	50m/m無反動	15		2	2	2					2	2		3		2	
	フォグガン	12		2	2	1					2	1		2		2	
高 発 泡 ノ ズ ル	4			1	1							1				1	
照 明 塔	6		1	1	1							1		1		1	
背 負 い 式 消 火 器	2											1				1	
C P R ボ ー ド	2						1									1	
オ ゾ ン 殺 菌 装 置	2				1							1					
吸 排 煙 機	1		1														
ホ ー ス ブ リ ッ ジ	15		1	4	4						2	2		1		1	
紫 外 線 殺 菌 灯	2						1									1	

3. 救急隊の主な装備一覧表

区 分	名 称	区 分	名 称
特定行為	輸液セット	呼吸循環用	吸引器
	気道確保資器材		心肺蘇生用背板
観 察	血圧計	創傷保護	自動体外式除細動器(二相性波形式)
	聴診器		三角巾・ガーゼ
	血中酸素飽和度測定器		止血帯
	心電計		副子
	体温計		陰圧式固定器具
	検眼ライト		ストレッチャー
呼吸循環用	経鼻エアウェイ	搬 送 用	布担架
	喉頭鏡・マギール鉗子		保温用毛布
	患者監視用装置		バックボード
	人工呼吸器(手動・自動)一式	通 信	心電図伝送装置
	酸素吸入器一式		自動車電話

2. 消防部隊装備一覧表

積載種別 機械器具別	計	消防署												
		匝 蹉 消防 署							横芝光消防署			野栄分署		
		一 号 消 防 車	化 学 消 防 車	二 号 消 防 車	一 号 救 急 車	二 号 救 急 車	二 号 救 助 車	予 備	一 号 消 防 車	二 号 消 防 車	一 号 救 急 車	一 号 消 防 車	一 号 救 急 車	二 号 消 防 車
LPガス爆発実験機	1	1												
接地抵抗計	1	1												
絶縁抵抗計	1	1												
テスタ	4	4												
火災調査用具靴	2	2												
ガス検知器	北川式	2	2											
	可燃性	7	2	1	1				1	1		1		
放射能測定器	1			1										
空気呼吸器8型	33		4	4	4			7	4	4		3		3
同上予備ボンベ8型	33		4	3	3			11	3	3		3		3
高压空気充填装置	1	1												
動力切断機カッター	5		1		1				1	1		1		
発動発電機	300W	2	1									1		
	500W以上	4		1	1				1	1				
	1.5kW	1		1										
	2kW以上	4		1	1					1				1
投光機 (移動式)	150W	4		1	1				1	1				
	300W	2										1		1
	500W以上	3		1	1									1
人口蘇生装置	車両固定	4			1	1					1		1	
	可搬式	5			1	1		1			1		1	
酸素ボンベ	2L	13			2			2			4		5	
	10L	18			6	2					6		4	
サーチライト	12		1	1	1	1			2	1	1	1	1	1
エアフォーム管銃	400型	6		1	3				1			1		
耐熱服	6			2					2					2
特別高压検電器	4		2						1			1		
超音波膜圧計	1	1												
救命ブイ	4				1	1					1		1	
油圧救助器具	2								1			1		
自動車電話	10	1			3	2					2		2	
救命胴衣	13		3						3		2	3	2	
ホースカー(電動式)	3				1					1		1		
口ブ	4m	21		5	2	3			6			5		
	10m以上	40		4	4	3	2		10	3	4	2	2	6
拡声装置	14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
携帯拡声器	11	2	1	1	2			1	1	2		1		
高压線接近警報器	10		2		2				2	2		2		
携帯警報器	16		5		3				2	3		3		

4. 救助隊の特殊装備・資器材一覧表

区分	名称	数量	区分	名称	数量
救	救助ロープ	100	照明用	大型発電装置	1
	ワイヤーロープ	8		照明塔・投光器	3
	救命索発射銃	2		可搬型発電機	1
	救助用鋏打銃	1		携行ライト	4
	平形担架	1		キャップライト	5
出	船形担架	1	登はん用	三連梯子	1
	四つ折担架	1		折りたたみ梯子	1
	緩降機	2		大鉤付梯子	2
	エアーマット	1		ロープ登り器	4
用	縛帯	4	保安	化学防護服(ドレーゲル)	3
	サバイバースリング	1		耐熱服	2
	カラビナ	46		空気呼吸器	4
	滑車	8		酸素呼吸器	2
	マンホール救助器具	1		万能電気測定器	1
	簡易画像装置	1		検電器	2
	ワイヤー梯子	1		酸素測定器	1
	救命ボート	2		ガス検知器	1
水上用	救命胴衣	8	用	絶縁装具(1式)	3
	救命ブイ	2		厚手手袋	7
通信	携帯無線機	2		消火器	1
	携帯用拡声器	2		張力計	2
障害	スプレッター(電動油圧)	1		耐水シート	2
	カッター(電動油圧)	1		防水シート	1
	三段ラムシリンダー(電動油圧)	1		車輪止め	2
	レスキューキット(1式)	1		防毒マスク	5
	ペダルカッター	1		放射能防護服	3
	ドアオープナー	1		高圧線接近警報器	5
	エンジンカッター	1	携帯警報器	4	
	チェーンソー	1	その他	蛍光チョッキ	5
排除	エアーソー(1式)	1		応急処置用セット	2
	エアージャッキ(1式)	2		携帯救助工具(1式)	1
	ライフベルト	1		ポラロイドカメラ	1
	ベンケイ	1		防犯ブザー	1
用	鉄線鋏	2		チルホール	3
	大型ハンマー	2		レバーブロック	1
	セフティーレスキューナイフ	1		安全帯	10
	ディスクサンダー	1			

5. 管内消防水利現況

(平成21年1月1日現在)

地区別 種別	合計	匝 瑛 市												横 芝 光 町									
		中央	匝 瑛	吉 田	飯 高	豊 和	椿 海	平 和	共 興	須 賀	豊 栄	野 田	栄	小計	日 吉	南 条	東 陽	白 浜	大 総	横 芝	上 塚	小計	
公 設 消 火 栓	75mm	535	49	15	11	8	14	22	39	16	40	42	65	31	352	8	11	58	51	15	33	7	183
	100mm	649	65	16	18	8	12	45	57	27	40	36	45	23	392	14	10	84	60	17	57	15	257
	150mm	310	41		11	18	10	39	7	15	12	14	19	13	199	26	12	22	9	18	10	14	111
	200mm	115	23	11	1	7	5	4	5	5	3	2	9	9	84	3			7	3	15	3	31
	250mm	70	7	7					6		6	12	4	1	43	1		1	10		5	10	27
	300mm	66	10	2				2			6	4	6		30		10	11			7	8	36
	350mm	18	15								3				18								0
	400mm	4		1											1		3						3
	450mm	4	3	1											4								0
計	1,771	213	53	41	41	41	112	114	63	110	110	148	77	1123	52	46	176	137	53	127	57	648	
防 火 水 槽 (m³)	20未満	317	12	17	13	20	45	5	20	14	16	21		183	14	4	17	7	43	31	18	134	
	20~40未満	256	16	21	26	21	22	21	10	17	14	21	4	3	196	4	15	3	5	6	21	6	60
	40~60未満	357	21	4	14	7	12	7	10	2	6	16	35	39	173	13	15	35	22	45	27	27	184
	80~100未満	13				2		2				1			5		3	1		1	3		8
	100以上	7	3									1	1		5					1	1		2
計	950	52	42	53	50	79	35	40	33	38	59	39	42	562	31	37	56	34	96	83	51	388	
その 他 の 水 利	プール	20	1	1	1	1		1	2	1	1		1	1	11	1	1	1	2	1	2	1	9
	濠池	38	2	5	3				1	2	2	4	1		20	10	4	1	1	2			18
	計	58	3	6	4	1	0	1	3	3	3	4	2	1	31	11	5	2	3	3	2	1	27



火災統計

火災統計 (細目次)

1. 火災の前年比較
2. 管内市町列出火状況
3. 月別火災発生状況
4. 初期消火活動状況
5. 損害額段階別出火件数
6. 地区別火災発生状況
7. 原因別出火状況
8. 火災の傾向
9. 3ヶ年の火災原因一覧表
10. 火災種別出火件数の推移
11. 過去5年間の死者を生じた火災
損害額2,000万円以上の火災の発生状況

1. 前年との比較

平成20年中における当消防組合管内で発生した火災件数は42件で、前年比建物火災7件、林野火災6件の増加、車両火災5件、その他の火災5件の減少となっています。損害額にあつては234,150千円で前年比28.4%の減少となっています。

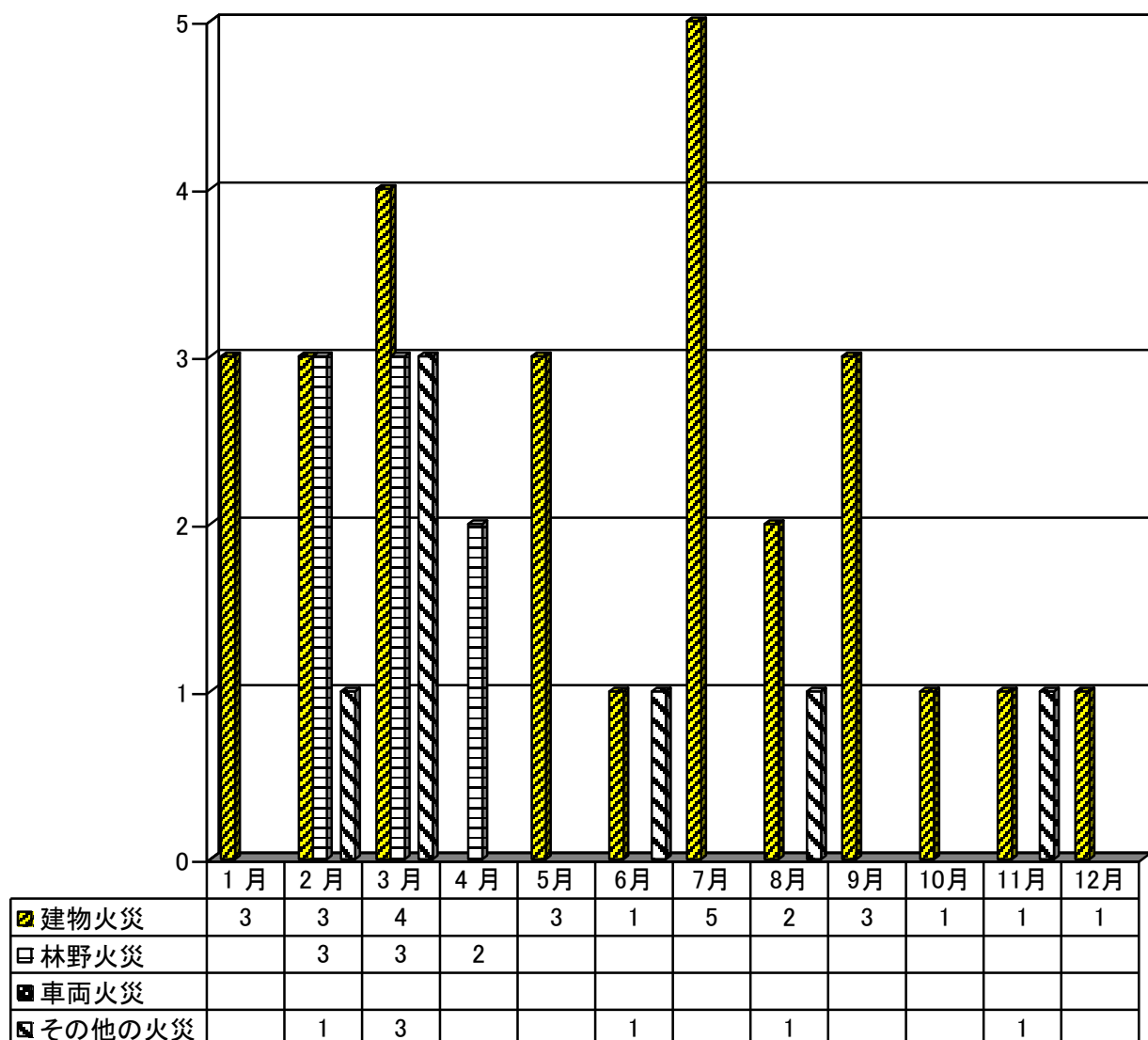
区 分	単位	平成 20 年 (a)	平成 19 年 (b)	増減 (△) (a) - (b) = (c)	増 減 率 (c)/(b) × 100(%)
出 火 件 数	件	42	39	3	7.7
建 物	〃	27	20	7	35.0
林 野	〃	8	2	6	300.0
車 両	〃	0	5	△ 5	0
船 舶	〃	0	0	0	0
航 空 機	〃	0	0	0	0
そ の 他	〃	7	12	△ 5	△ 41.7
焼 損 棟 数	棟	42	33	9	27.3
全 焼	〃	17	18	△ 1	△ 5.6
半 焼	〃	0	1	△ 1	△ 100.0
部分焼	〃	10	5	5	100.0
ぼ や	〃	15	9	6	66.7
建物焼損表面積	m ²	134	29	105	362.1
〃 床面積	〃	1,924	3,136	△ 1,212	△ 38.6
林野焼損面積	a	83	11	72	654.5
30 日 死 者	人	0	0	0	0
死 者	〃	2	1	1	100.0
負 傷 者	〃	4	2	2	100.0
り 災 世 帯 数	世帯	21	13	8	61.5
全 損	〃	10	6	4	66.7
半 損	〃	0	0	0	100.0
小 損	〃	11	7	4	57.1
り 災 人 員	人	66	38	28	73.7
損 害 額	千円	234,150	326,844	△ 92,694	△ 28.4
建 物	〃	232,210	322,259	△ 90,049	△ 27.9
林 野	〃	479	21	458	2181.0
車 両	〃	0	3,751	△ 3,751	0
その他	〃	1,461	813	648	79.7
出火率(人口1万人)		6.3	5.8	—————	

2. 管内市町別出火状況

種別区分	匝瑳市		横芝光町		計	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
建物火災	14	47,666	13	184,544	27	232,210
林野火災	7	479	1	0	8	479
車両火災	0	0	0	0	0	0
その他の火災	6	1,461	1	0	7	1,461
計	27	49,606	15	184,544	42	234,150
市町民1人当たりの損害額(円)	1,213		7,058		3,493	

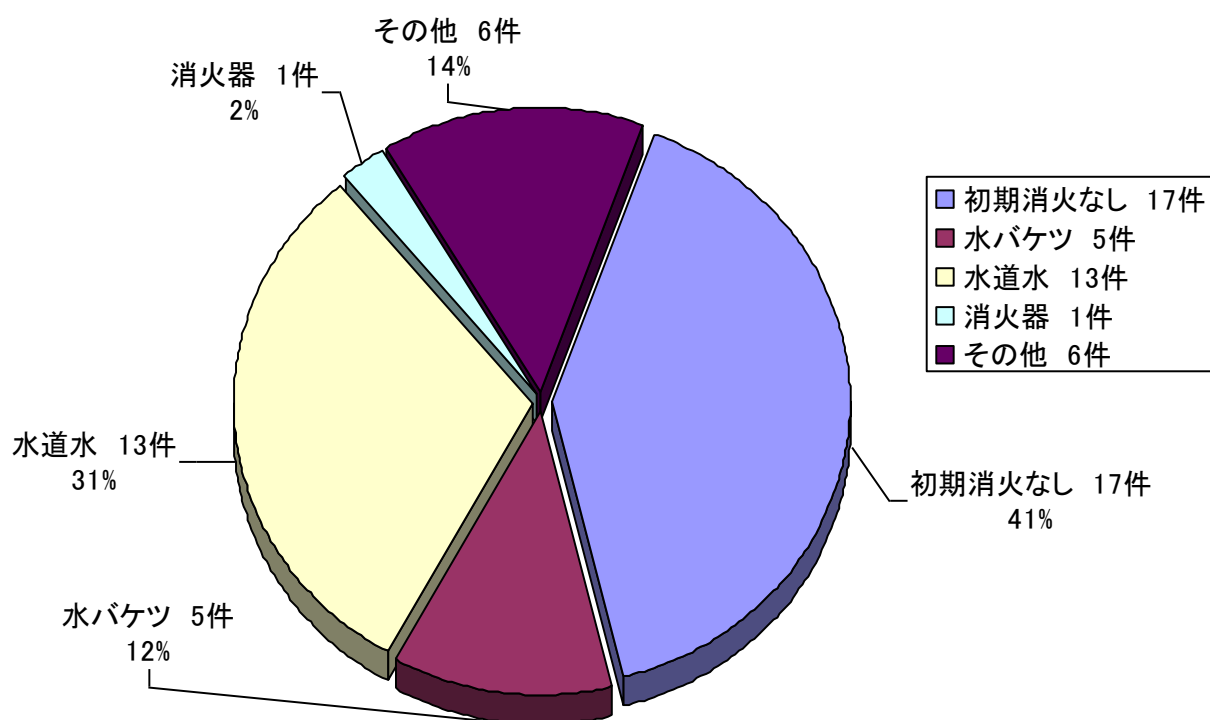
3. 月別火災発生状況

月別の火災発生状況は下記のとおりです。



4. 初期消火活動

平成 20 年 出火件数 42 件



5. 損害額段階別出火件数

月別 損害額別	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	計	比率 (%)
2,000 万円以上									1	1			2	4.8%
2,000 万円未満			1				1						2	4.8%
1,000 万円未満					1	1			1				3	7.1%
500 万円未満		1											1	2.4%
300 万円未満														
200 万円未満	1										1		2	4.8%
100 万円未満		1	1				1	1	1				5	11.9%
50 万円未満	1		3				2						6	14.3%
10 万円未満			1	1	1		1						4	9.5%
5 万円未満					1			1				1	3	7.1%
1 万円未満	1	1											2	4.8%
損害額なし		4	4	1		1		1			1		12	28.6%
計	3	7	10	2	3	2	5	3	3	1	2	1	42	100.0%

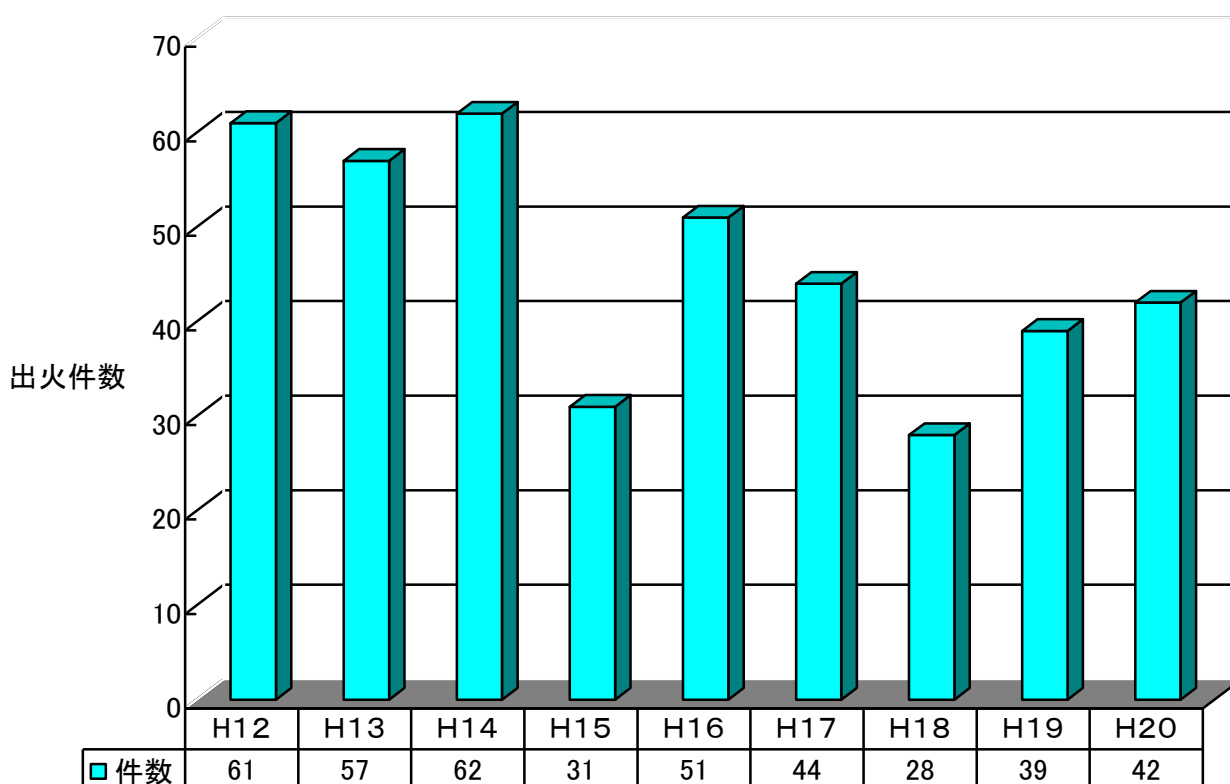
7. 原因別出火状況

区分 原因別		市町別		月 別												昼夜別		天 候 別			建 物 火 災						林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災
		匝 瑛 市	横 芝 光 町	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十 一 月	十 二 月	昼 間	夜 間	晴	曇	雨	用 途 別								
																					住 宅	納 屋	併 用 住 宅	工 場	倉 庫	そ の 他 建 物			
枯れ草焼き	6	5	1		1	3	2								6		3	3							4		2		
ゴミ焼却	6	4	2	1	1	2				1	1				4	2	3	3						1	1		3		
放火 (疑いを含む)	2	2			1					1					1	1	2							1					
電気配線	1	1		1											1		1							1					
ロウソク	1	1									1				1		1							1					
線香	1		1			1									1		1							1					
その他	15	9	6	1	2	4		2	2	1				2	1	11	4	9	4	2	7	1		1	1	1	2	2	
不明	10	5	5		2			1		3	1	2	1		7	3	7	3						2	1				
計	42	27	15	3	7	10	2	3	2	5	3	3	1	2	1	32	10	27	13	2	17	2	1	1	1	5	8	7	

※ 表中の「夜間」とは、20時00分から翌朝6時00分までとする。

8. 火災の傾向

年別出火状況



年 別		H 12	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	2,654	753	1,458	891	1,179	1,421	1,482	3,136	1,924
	林 野 (a)	362	463	27	6	305	64	270	11	83
住 民 一 人 当 り の 損 害 額 (円)		2,055	1,905	1,991	1,070	1,274	1,260	2,078	4,832	3,493
火 災 一 件 当 り	損 害 額 (千円)	2,378	2,358	2,253	2,405	1,730	1,969	5,062	8,381	5,575
	建 物 (㎡)	88.0	47.0	47.0	59.4	78.6	67.7	87.2	156.8	71.3
	林 野 (a)	45.0	36.0	3.3	2.0	44.0	64.0	270.0	5.5	10.4
損 害 額 合 計 (千円)		145,040	134,410	139,701	74,544	88,220	86,652	141,740	326,844	234,150

9. 3ヶ年の火災原因一覧表

順位	平成20年		平成19年		平成18年	
	原因別	件数	原因別	件数	原因別	件数
1	枯れ草焼き	6	たき火	9	放火(疑いを含む)	8
2	ゴミ焼却	6	放火(疑いを含む)	3	電気配線	3
3	放火(疑いを含む)	2	コンロ	3	コンロ	3
4	電気配線	1	電気配線	2	たき火	3
5	ロウソク	1	ストーブ	1	ストーブ	2
6	線香	1	火遊び	1	落雷	1
7	その他	15	その他	11	その他	4
8	不明	10	不明	9	不明	4
計	42件		39件		28件	

10. 火災種別出火件数の推移

年別	火災種別		建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災	
	件数	指数	件数	指数	件数	指数	件数	指数	件数	指数
平成11年	21	100	10	100	7	100	23	100		
平成12年	30	143	8	80	5	71	18	78		
平成13年	16	76	13	130	4	57	24	104		
平成14年	31	148	8	80	2	29	21	91		
平成15年	15	71	1	10	3	43	12	52		
平成16年	15	71	7	70	5	71	24	104		
平成17年	21	100	2	20	6	86	15	65		
平成18年	17	81	1	10	4	57	6	26		
平成19年	20	95	2	20	5	71	12	52		
平成20年	27	129	8	80	0	0	7	30		

※ 平成11年を基準年とする。(指数 100)

11. 過去5年間の死者を生じた火災・損害額2,000万円以上の火災発生状況

発生年月日	発生場所	出火場所用途	出火原因	焼損面積(㎡)	損害額(千円)	死者男女別・年齢
H 15 . 2 . 20	八日市場市	店 舗	石油ストーブのカートリッジタンク受け口から油漏れ	199	28,969	
H 15 . 5 . 2	横 芝 町	海 岸 敷	放火(自損行為)	0	0	女75歳
H 15 . 6 . 5	横 芝 町	専 用 住 宅	不明	126	9,033	男58歳
H 16 . 1 . 19	八日市場市	専 用 住 宅	たばこを布団の上に放置した疑い	281	14,145	男91歳
H 16 . 4 . 14	八日市場市	専 用 住 宅	放火	155	32,786	
H 17 . 4 . 28	八日市場市	納 屋	屋内配線の短絡により出火した疑い	329	24,634	
H 17 . 8 . 30	光 町	専 用 住 宅	不明	136	2,222	男87歳
H 17 . 11 . 9	八日市場市	車 両	車両内に油類を撒き放火した疑い(自損行為)	軽ワゴン車1台	166	男68歳
H 17 . 12 . 14	八日市場市	共 同 住 宅	消したつもりタバコが再燃し、ガラスの灰皿が割れ布団の上に落ち出火した疑い	51	13,802	男80歳
H 18 . 2 . 7	匝 瑳 市	専 用 住 宅	コンロの火を消し忘れ天ぷら鍋の油が発火した	107	21,605	
H 18 . 7 . 8	横 芝 光 町	専 用 住 宅	不明	136	22,106	男84歳
H 18 . 10 . 9	匝 瑳 市	専 用 住 宅	不明	309	29,364	
H 18 . 12 . 4	匝 瑳 市	専 用 住 宅	配線コードが半断線し発熱出火した疑い	213	24,868	
H 19 . 2 . 19	匝 瑳 市	工 場	不明	1,193	169,657	
H 19 . 2 . 27	匝 瑳 市	事 務 所	不明	273	50,999	
H 19 . 7 . 6	匝 瑳 市	車 両	不明	普通乗用車1台	591	男68歳
H 20 . 7 . 19	匝 瑳 市	専 用 住 宅	不明	10	83	女43歳、女75歳
H 20 . 9 . 23	匝 瑳 市	専 用 住 宅	仏壇に供えた火の点いたろうそくが転倒し延焼拡大する	155	39,544	
H 20 . 10 . 30	横 芝 光 町	住宅併用車庫兼物置	不明	817	133,161	



救急・救助統計

救急救助統計 (細目次)

救 急

1. 救急事故種別の推移
2. 月別救急出場状況
3. 管内市町別出場状況
4. 管内市町別構成比
5. 管内地区別出場状況
6. 救急搬送人員傷病程度別状況
7. 救急活動医療機関等収容所要時間状況
8. 救急処置実施状況
9. 医療機関別搬送人員
10. 市町別休日当番医照会件数
11. 救急講習状況
12. 特異事故概要（傷病者4名以上）

救 助

13. 特別救助隊出場人員及び活動人員状況
14. 年別救助活動状況

1. 救急事故種別の推移

区分 年別	救急事故種別										出場 件数	不 搬 送	搬送人員			
	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病			そ の 他	男	女	計
平成 11 年	1		5	435	22	10	231	31	28	1,194	201	2,158	105	1,234	976	2,210
平成 12 年	6		3	488	27	6	211	31	30	1,230	200	2,232	119	1,271	1,032	2,303
平成 13 年	3		4	447	22	15	230	20	23	1,178	210	2,152	116	1,218	980	2,198
平成 14 年	8	5	4	416	32	10	256	14	26	1,352	194	2,317	126	1,300	1,040	2,340
平成 15 年			5	422	29	20	266	19	41	1,500	266	2,568	152	1,383	1,145	2,528
平成 16 年	1		6	400	31	13	301	28	31	1,479	240	2,530	124	1,372	1,193	2,565
平成 17 年	2	1	1	410	27	19	333	17	28	1,748	235	2,821	170	1,481	1,297	2,778
平成 18 年	1		8	344	30	18	333	18	36	1,711	224	2,723	181	1,366	1,276	2,642
平成 19 年	4		3	368	27	15	284	22	26	1,667	213	2,629	197	1,358	1,156	2,514
平成 20 年	2		7	342	19	12	312	20	20	1,601	223	2,558	241	1,242	1,161	2,403
計	28	6	46	4,072	266	138	2,757	220	289	14,660	2,206	24,688	1,531	13,225	11,256	24,481

2. 月別救急出場状況

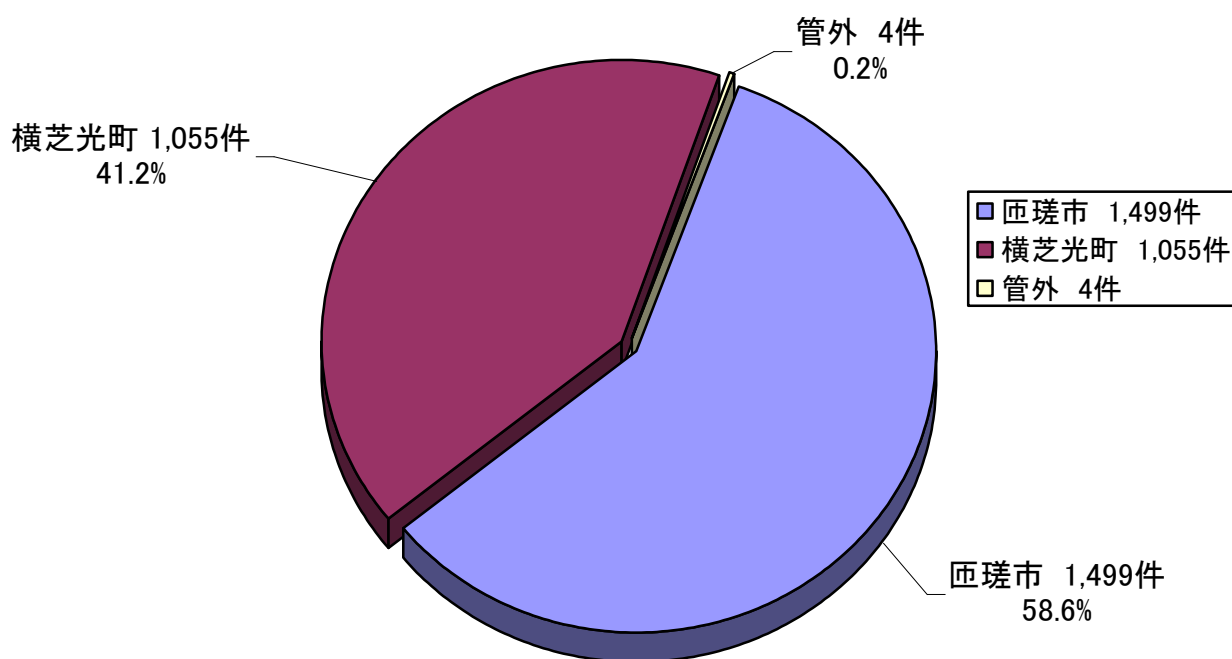
区分 月別	救急事故種別										出場 件数	不 搬 送	搬送人員			
	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病			そ の 他	男	女	計
1 月				34	1		25	2	1	160	15	238	17	111	118	229
2 月			1	19	2		29	1	1	144	21	218	22	95	101	196
3 月	1			27			22	2	3	128	19	202	24	101	85	186
4 月	1			27	1	1	22	2	2	123	25	204	16	97	92	189
5 月			1	29	2	1	23	1	6	137	21	221	27	116	87	203
6 月				21		1	23	2	1	131	15	194	17	99	81	180
7 月			2	28	5	2	31	4		132	18	222	18	121	93	214
8 月			1	27		3	43	3	1	124	20	222	15	119	101	220
9 月			2	35	2	1	28		1	122	15	206	20	93	103	196
10 月				29	2	1	17	2	3	130	17	201	22	97	90	187
11 月				37	1	1	12	1	1	125	15	193	23	79	101	180
12 月				29	3	1	37			145	22	237	20	114	109	223
計	2	0	7	342	19	12	312	20	20	1,601	223	2,558	241	1,242	1,161	2,403

3. 市町別出場状況

市町別	種別 件数	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	一日 当り の 出 場 割 合 (件)
		災	然 災 害	難	通 事 故	働 災 害	動 競 技	般 負 傷	害	損 行 為	病	の 他	
匝 瑳 市	1,499	1		5	215	10	4	191	10	11	922	130	4.1
横 芝 光 町	1,055	1		2	124	9	8	121	10	9	678	93	2.9
管 外	4				3						1		
計	2,558	2	0	7	342	19	12	312	20	20	1,601	223	7.0

4. 市町別構成比

平成 20 年 管内出場件数



5. 地区別出場状況

種別 地区別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	
	匝瑳市	中央			76		4	42	2	3	187	83	397
匝瑳				8	1		10			36		55	
吉田		1		5			6			28		40	
飯高				3			7			25		35	
豊和				11			8	1	2	38	1	61	
椿海				15	1		15	1	2	93	10	137	
平和				16	2		8	1		62		89	
共興				3	14	2	17	1		58	1	96	
須賀				1	8	2	8	1		74	3	97	
豊栄					16		20	1	1	77	26	141	
野田				1	26		29	2		153	6	217	
栄					17	2	21		3	91		134	
横芝光町	日吉			6	1		6			40	2	55	
	南条			7			7		1	22		37	
	東陽			36	3		17		2	118	45	221	
	白浜			21	2	2	20	1		82	1	129	
	大総			9	1	3	7	1		58		79	
	横芝	1			34	1	3	50	7	5	273	40	414
	上堺			2	11	1	14	1	1	85	5	120	
管外				3						1		4	
計	2	0	7	342	19	12	312	20	20	1,601	223	2,558	

6. 救急搬送人員傷病程度別状況

種別 程度別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死 亡			2	4			5		2	68		81
重 症	2		1	12	5	1	23	1		212	36	293
中 等 症				53	6	4	73	3	10	595	139	883
軽 症			2	322	7	7	196	14	3	576	19	1,146
そ の 他												0
計	2		5	391	18	12	297	18	15	1,451	194	2,403

7. 救急活動医療機関等収容所要時間状況

事故種別	医療機関に収容するのに要した時間別搬送人員						計
	10分未満	10～20分	20～30分	30～60分	60～120分	120分以上	
急 病		31	210	1,046	159	5	1,451
交通事故	1	20	80	254	34	2	391
一般負傷	1	24	52	195	24	1	297
そ の 他		15	40	184	22	3	264
計	2	90	382	1,679	239	11	2,403

8. 救急処置実施状況

事故種別 処置別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
対象人員	1,449	382	294	264	2,389
止血	9	15	31	5	60
固定	8	190	45	18	261
人工呼吸	14			2	16
心臓マッサージ					
心肺蘇生	80	4	7	5	96
酸素吸入	407	43	23	81	554
気道確保	122	9	12	8	151
保温	383	61	65	63	572
被覆	4	60	76	18	158
在宅療法継続	6		1		7
ショックパンツ					
除細動	12		1	1	14
静脈路確保	24	1	2	2	29
薬剤投与	6		1		7
他の応急処置	88	4	8	6	106
血圧測定	1,353	373	276	255	2,257
聴診器での心音・呼吸音聴診	341	74	44	30	489
酸素飽和度測定	1,378	376	287	260	2,301
心電図 (伝送)	679	38	40	84	841
計	4,914	1,248	919	838	7,919

9. 医療機関別搬送人員

管 内	人 員	比 率	管 外	人 員	比 率
匝 瑳 市 民 病 院	616	25.6	国 保 旭 中 央 病 院	1,163	48.4
東 陽 病 院	282	11.7	成 東 病 院	48	2.0
山 崎 医 院	13	0.5	浅 井 病 院	6	0.2
九十九里ホーム病院	84	3.5	国保多古中央病院	15	0.6
伊藤脳神経外科医院	30	1.2	成田赤十字病院	25	1.0
その他の病(医)院	70	2.9	その他の病(医)院	51	2.1
合 計	1,095	45.6	合 計	1,308	54.4

10. 市町別休日当番医照会件数

月 別 市町別	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十	十	合
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	一	二	
匝 瑳 市	68	35	52	33	48	35	34	31	35	25	53	79	528
横 芝 光 町	20	8	11	4	15	7	9	7	13	6	13	23	136
管 外	6	1	2	1	7	1			4	1	3	6	32
合 計	94	44	65	38	70	43	43	38	52	32	69	108	696
前年の件数	107	65	51	76	126	53	68	79	67	65	72	136	965

1 1. 救急講習会状況

講習内容	月 別												合 計
	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十 一 月	十 二 月	
上級救命講習会													0
上級救命受講者数													0
普通救命講習会	1	2	2	1	2	4		3	3	2	5		25
普通救命受講者数	49	58	24	34	48	81		20	36	22	70		442
応急手当講習		8	1	2	6	12	9	2	3	3			46
応急手当受講者数		196	17	15	125	315	295	45	319	36			1,363

1 2. 特異事故概要（傷病者4名以上）

件数	発生月日	曜日	種別・時間	事故の概要
1	1月9日	水	17:29 交通事故	軽乗用車2台と普通乗用車による二重衝突事故。(4名)
2	2月14日	木	13:07 交通事故	ミキサー車と普通乗用車と軽トラックの二重衝突事故。(4名)
3	7月6日	日	13:52 交通事故	普通乗用車同士の衝突事故。(4名)
4	8月4日	月	00:18 交通事故	普通乗用車の単独事故。(5名)
5	8月8日	金	12:53 交通事故	軽乗用車と普通乗用車の衝突事故。(5名)
6	8月26日	火	18:46 交通事故	普通乗用車とワンボックス車の追突事故。(5名)
7	9月3日	水	10:25 一般負傷	小学校の野外活動中、蜂に刺されたもの。(9名)
8	月 日			
9	月 日			
10	月 日			
11	月 日			

1 3. 特別救助隊出場人員・活動人員状況

事故種別 区分		火災	交通	水難	風水害	機械	建物等	その他	合計	
		出	救助隊員		47	15		12	13	7
場	救急隊員		66	15		15	9	6	111	
人	警防隊員		42	15		18	14	5	94	
員	合計		155	45		45	36	18	299	
活	救助隊員		19	8		8	10	3	48	
動	救急隊員		24	6		9	6	3	48	
人	警防隊員		17	9		15	11	3	55	
員	合計		60	23		32	27	9	151	

1 4. 年別救助活動状況

事故種別 区分		火災		交通		水難		風水害		機械		建物等		その他		計		救出人員計	
		出	救	出	救	出	救	出	救	出	救	出	救	出	救	出	救	男	女
年別		場	助	場	助	場	助	場	助	場	助	場	助	場	助	場	助		
平成 11 年				26	21	3	3	1	1	1				3	2	34	27	15	7
平成 12 年				45	25	4	3			5	1			2		56	29	17	7
平成 13 年				33	15	5	4			1	1	4	2	3	1	46	23	20	7
平成 14 年		3	1	24	12	5	5			2	2	2	1	3	1	39	22	19	5
平成 15 年				38	13	3	1					1		1	1	43	15	12	5
平成 16 年				18	6	8	5	2	5	2	1	3	2	3	1	36	20	13	2
平成 17 年				35	24	1	1					2	2	4	3	42	30	22	10
平成 18 年				22	10	4	1			1		1	1	2		30	12	7	5
平成 19 年		1		24	11	3	1			1				7	3	36	15	9	9
平成 20 年				13	6	4	2			3	3	4	3	2	1	26	15	10	5
合計		4	1	278	143	40	26	3	6	16	8	17	11	30	13	388	208	144	62



その他の災害統計

その他の災害統計 (細目次)

1. その他の災害発生状況の概要
2. 市町別その他の災害発生状況
3. 月別災害発生状況
4. その他の災害発生の推移
5. 地震の知識

1. その他の災害発生状況の概要

平成20年中におけるその他の災害発生件数は525件で前年より49増加しております。そのうち全体の93%が救急支援活動であり、救急支援活動以外の災害件数は前年より22件の減少となっております。

2. 市町別その他の災害発生状況

市町別 災害種別	匝 瑛 市	横 芝 光 町	管 外	計
怪 煙 報	4	3		7
危 険 排 除	18	4		22
水 防 活 動	2			2
特 異 災 害		1		1
救 急 支 援	302	185	2	489
そ の 他	3	1		4
計	329	194	2	525

3. 月別災害種別発生状況

月別 災害種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
怪 煙 報	1		1			1	1	2	1				7
危 険 排 除		4	3	3	3			3	3	1	2		22
水 防 活 動									2				2
特 異 災 害												1	1
救 急 支 援	39	34	40	34	41	36	37	29	43	49	60	47	489
そ の 他		3										1	4
計	40	41	44	37	44	37	38	34	49	50	62	49	525

4. その他の災害発生の推移

年別 災害種別	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	計
怪 煙 報	6	18	17	9	15	7	13	11	16	7	119
危 険 排 除	53	90	73	36	12	30	25	27	27	22	395
水 防 活 動	37	5		1	1	9	3	2	7	2	67
特 異 災 害		1		1		7			2	1	12
救 急 支 援				6	350	381	395	361	418	489	2,400
そ の 他							3	12	6	4	25
計	96	114	90	53	378	434	439	413	476	525	3,018

※救急支援にあつては、ドクターヘリ要請を含む。

5. 地震の知識

震度とマグニチュード

地震が発生した時、地震情報としてテレビに『震度5弱、マグニチュード6.0』とテロップが流れるが、震度とマグニチュードが混同されることがある。

震度は『場所ごとの揺れの強さ』、マグニチュードは『地震の規模』を表す指標である。このため、マグニチュードの大きな地震でも震源からの距離が遠ければ震度は小さく、マグニチュードの小さな地震でも震央付近では震度が大きいことになる。

震度情報は震度計により観測するが、気象庁において震度0～7の10段階（震度5と6は強弱に区分）に分けて震度階級が次表のように作成されている。

マグニチュードは0.2増すとエネルギーはほぼ2倍になり、1つ大きくなると約32倍となり、2つ大きくなると1,000倍となる。つまり、マグニチュード6の地震が1,000回起こって、はじめてマグニチュード8の地震に匹敵することになる。

気象庁震度階級の解説表

計測震度	震度階級	人 間		屋 内 の 状 況	
0.5	0	人は揺れを感じない。			
	1	屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。			
1.5	2	屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。		電灯などの吊り下げ物が、 <u>わずかに</u> ゆれる。	
2.5	3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。		棚にある食器類が音を立てることもある。	
3.5	4	かなりの恐怖感があり、一部の人は身の安全を図ろうとする。眠っている人のほとんどが目を覚ます。		吊り下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が倒れることがある。	
4.5	5弱	多くの人が身の安全を図ろうとする。一部の人は、 <u>行動に支障</u> を感じる。		吊り下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の多くが倒れ、家具が移動することがある。	
5.0					
計測震度	震度階級	屋 外 の 状 況	木 造 建 物	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造 建 物	
5.0	5強	補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり停止する車が多い。	耐震性の低い住宅では壁や柱がかなり破損したり、傾くものがある。	耐震性の低い建物では壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。耐震性の高い建物でも、壁などに亀裂が生じるものがある。	
5.5	6弱	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、 <u>落下</u> する。	耐震性の低い住宅では倒壊するものがある。耐震性の高い住宅でも壁や柱が破損するものがある。	耐震性の低い建物では壁や柱が破損するものがある。耐震性の高い建物でも、壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。	
6.0	6強	多くの建物で、壁やタイルや窓ガラスが破損、 <u>落下</u> する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	耐震性の低い住宅では倒壊するものが多い。耐震性の高い住宅でも壁や柱がかなり破損するものがある。	耐震性の低い建物では倒壊するものがある。耐震性の高い建物でも壁や柱が破損するものがかなりある。	
6.5	7	ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。	耐震性の高い住宅でも傾いたり、大きく破損するものがある。	耐震性の高い建物でも傾いたり、大きく破壊するものがある。	



消防団関係

消防団関係 (細目次)

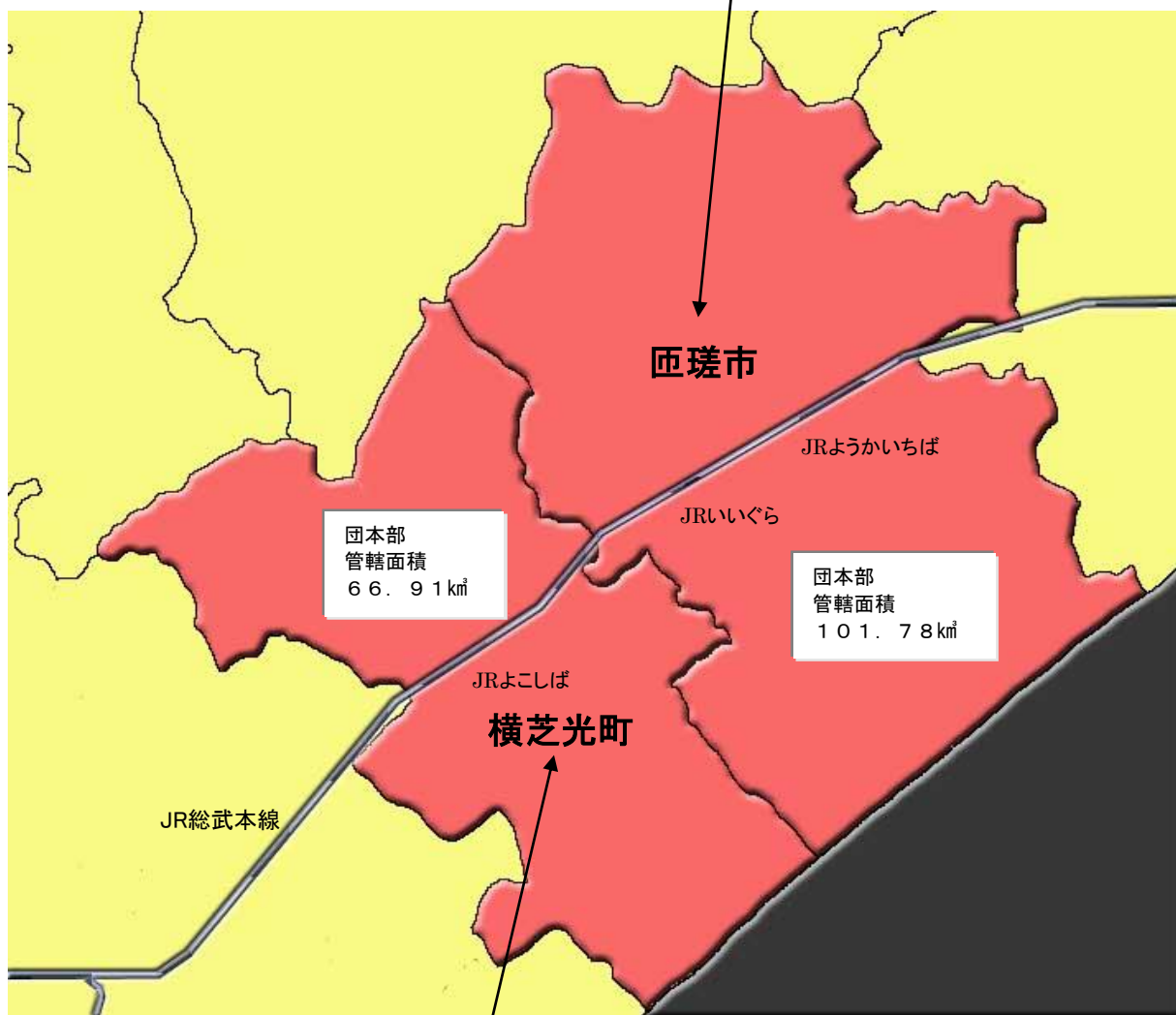
1. 消防団の概要・分布図
2. 消防団の組織
3. 消防団員、消防ポンプ1台当りの割合
4. 歴代消防団長
5. 消防団員報酬支給状況
6. 消防団助成金・費用弁償
7. 消防団機械現勢
8. 市町別機械保有状況
9. 市町別消防団員配置状況
10. 消防団保有機械性能表
11. 消防団保有ポンプ経過年数状況
12. 消防団員の処遇と表彰制度

1. 消防団の概要分布図

消防組合構成各市町の消防団は、永い歴史と伝統に培われ郷土愛護の精神により火災、風水害等あらゆる災害から住民の生命、身体、財産を守るため、平素から本業を持ちながら、地域住民の期待に応えるため規律訓練をはじめ、ポンプ操法や各種消防訓練に積極的に参加し、有事の際には、奉仕の精神を持って、身を挺して火災現場やその他の災害現場において活躍しています。

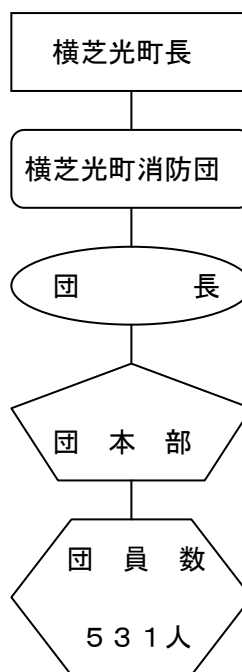
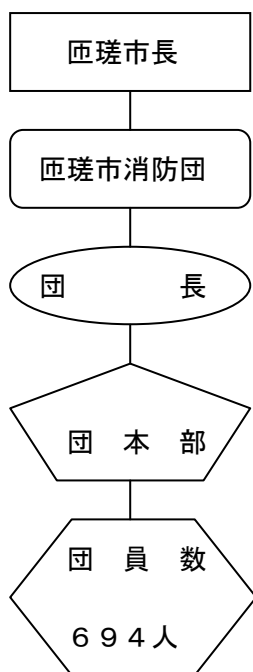
また各市町とも消防力の充実には特に力を入れており、平成21年1月1日現在における消防団員数は1,225人、保有ポンプ台数70台で、地域住民の消防団に対する期待は非常に大きなものがあります。

匝 瑛 市 消 防 団			
団 員 数	694 名	分 団 数	14 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	2 台	普 通 ポ ン プ 車	8 台
水 槽 付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	12 台	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	20 台



横 芝 光 町 消 防 団			
団 員 数	531 名	分 団 数	8 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	0 台	普 通 ポ ン プ 車	9 台
水 槽 付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	4 台	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	15 台

2. 消防団の組織



3. 消防団員・消防ポンプ1台当りの割合

区分 消防団別	消防団員1人当り			消防ポンプ1台当り		
	人口	世帯数	面積(km ²)	人口	世帯数	面積(km ²)
匝瑳市消防団	58.9	20.1	0.15	974	333	2.42
横芝光町消防団	49.2	17.3	0.13	934	328	2.39
平均	54.1	18.7	0.14	954	331	2.41

4. 歴代消防団長

匝 瑛 市 消 防 団

代	消防団長（就任年月）
初	及川重幸（平成18.1～）
2	藤井嘉徳（平成18.4～）
3	太田康晴（平成20.4～）

（旧）八日市場市消防団

代	消防団長（就任年月）
初	山崎 豊（昭和29.7～）
2	江波戸 儀助（昭和31.4～）
3	越川 好雄（昭和33.4～）
4	石毛 茂一（昭和43.4～）
5	鈴木 敏夫（昭和53.4～）
6	岩瀬 藤作（平成2.4～）
7	畔 蒜 晴夫（平成6.4～）
8	藤井 嘉徳（平成16.4～）

（旧）野 栄 町 消 防 団

代	消防団長（就任年月）
初	宇井吉蔵（昭和29.7～）
2	及川 光（昭和31.4～）
3	林 常太郎（昭和33.4～）
4	熱田 正（昭和58.4～）
5	小川 美朋（昭和62.7～）
6	江波戸 章夫（平成5.5～）
7	及川重幸（平成9.5～）

横 芝 光 町 消 防 団

代	消防団長（就任年月）
初	伊藤弘行（平成18.3～）

（旧）光 町 消 防 団

代	消防団長（就任年月）
初	越川 増荒男（昭和29.5～）
2	市田 慎治（昭和31.2～）
3	越川 伸（昭和33.1～）
4	椎名 洋（昭和36.2～）
5	信田 市郎左衛門（昭和38.4～）
6	加瀬 英治（昭和42.4～）
7	森 真一（昭和44.4～）
8	土屋 政治（昭和54.4～）
9	石川 實（昭和60.4～）
10	大木 啓司（平成7.4～）
11	深田 正一（平成13.4～）

（旧）横 芝 町 消 防 団

代	消防団長（就任年月）
初	伊藤辰男（昭和30.2～）
2	椎名 登（昭和33.2～）
3	市原 茂雄（昭和43.2～）
4	浅野 満（昭和51.2～）
5	石井 春雄（昭和55.4～）
6	平山 和夫（昭和59.4～）
7	小柴 長通（昭和63.4～）
8	伊能 央（平成4.4～）
9	實川 辰雄（平成8.4～）
10	若梅 喜作（平成10.4～）

5. 消防団員報酬支給状況

団 別	階 級 別	団	副	本	分	副	本	部	班	団	計
		長	団	部	団	分	部	長	長	員	
匝 瑳 市 消 防 団	団 員 数 (人)	1	3	7	14	15	0	42	84	528	694
	1人当り報酬(千円)	100	70	55	55	37	0	25	18	15	12,502
横 芝 光 町 消 防 団	団 員 数 (人)	1	5	10	8	8		27	135	337	531
	1人当り報酬(千円)	142.2	106.4	36	29	53.8		42.6	23.5	17.9	11,691.6

6. 消防団助成金・費用弁償

区 分 団 別	分 団 運 営 費	施 設 整 備 費	1 回 当 り の 出 動 手 当 額		
			火 災 出 場	警 戒 出 場	演 習 訓 練 出 場
匝 瑳 市 消 防 団	1分団当り 年額 90,000円	—	1人当り	1人当り	1人当り
	団本部 年額 150,000円		1,000円以内	1,000円以内	1,000円以内
横 芝 光 町 消 防 団	普通ポンプ(1部当り) 50,000円	—	1部当り	1部当り	1部当り
	積載車(1部当り) 40,000円		(出場)2,800円	(火災)2,800円	
	団本部 年額 200,000円		(放水)2,800円	(災害)5,600円	5,600円

7. 消防団機械現勢

種 別 団 別	水 槽 付	普 通	水 槽 付 小 型	小 型 動 力	計
	ポ ン プ 車	ポ ン プ 車	動 力 ポ ン プ 積 載 車	ポ ン プ 付 積 載 車	
匝 瑳 市	2	8	12	20	42
横 芝 光 町		9	4	15	28
計	2	17	16	35	70

8. 市町別機械保有状況

団別	ポンプ種別 級別 分団別	水槽付	普通	水槽付	小型	小型	動力	計
		ポンプ車	ポンプ車	積載	積載	積載	積載	
		A-2	A-2	B-2	B-3	B-2	B-3	
市	中央分団	1	4				1	6
	匝瑳分団				1	2		3
	豊栄分団				1	2		3
	吉田分団				1		1	2
	飯高分団				1	1		2
	豊和分団				2		1	3
	椿海分団				1	2	1	4
	平和分団				1	2	1	4
	共興分団				1	1		2
	須賀分団				1	1		2
	野栄第1分団	1				2		3
	野栄第2分団		1		1	1		3
	野栄第3分団		1		1	1		3
	野栄第4分団		2					2
町	職員消防隊			1				1
	第1分団		1			4		5
	第2分団		1	1	1			3
	第3分団		2			1		3
	第4分団		2	1		2		5
	第5分団					2		2
	第6分団					2		2
	第7分団		2			2		4
第8分団		1			1	1	3	
計		2	17	3	13	29	6	70
				16		35		

9. 市町別消防団員配置状況

団別	階級別		団長	副団長	本部付	分団長	副分団長	本部員	部長	班長	団員	計	
	分団別												
市	市	団本部	1	3	7							11	694
		中央分団				1	2		6	12	60	81	
		匝瑳分団				1	1		3	6	36	47	
		豊栄分団				1	1		3	6	36	47	
		吉田分団				1	1		2	4	30	38	
		飯高分団				1	1		2	4	30	38	
		豊和分団				1	1		3	6	36	47	
		椿海分団				1	1		4	8	40	54	
		平和分団				1	1		4	8	40	54	
		共興分団				1	1		2	4	30	38	
		須賀分団				1	1		2	4	30	38	
		野栄第1分団				1	1		3	6	47	58	
		野栄第2分団				1	1		3	6	43	54	
		野栄第3分団				1	1		3	6	40	51	
		野栄第4分団				1	1		2	4	30	38	
町	町	団本部	1	5	10							16	531
		第1分団				1	1		5	25	47	79	
		第2分団				1	1		3	15	36	56	
		第3分団				1	1		3	15	36	56	
		第4分団				1	1		5	25	64	96	
		第5分団				1	1		2	10	28	42	
		第6分団				1	1		2	10	28	42	
		第7分団				1	1		4	20	56	82	
		第8分団				1	1		3	15	42	62	
計			2	8	17	22	23	0	69	219	865	1,225	

10. 消防団保有機械性能表

匝 瑛 市

区分 分団別	団員 数	管轄区域(地区名)	ポンプ車両別			ポンプ性能			
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式	
中央分団	第一部	13	仲町、砂原	普通四輪	H 21	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 21
	第二部	13	上出羽、下出羽	普通四輪	H 6	三菱キャンター	A 2	G M いちはら	H 6
	第三部	13	田町、西本町、若潮町	普通四輪	H 6	三菱キャンター	A 2	G M いちはら	H 6
	第四部	13	万町、東本町、福富町、横町	水槽付普通四輪	H 10	日野レンジャー	A 2	G M いちはら	H 10
	第五部	13	籠部田、富谷、下富谷	積載車	H 4	トヨタトヨエース	B 3	富士重工	H 4
	第六部	13	米倉、米倉新田	普通四輪	H 20	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 19
匝瑛分団	第一部	15	生尾、山桑、宮本、長瀬	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 20
	第二部	15	松山、中台	積載車	H 4	トヨタハイエース	B 2	富士重工	H 4
	第三部	15	長岡、大浦(堀之内、宮和田)	水槽付積載車	H 9	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 9
豊栄分団	第一部	15	飯倉(新田、時曾根) 貝塚(谷津、本郷)	水槽付積載車	H 10	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 10
	第二部	15	飯倉(中貫、西之内、池端、台谷) 富岡(牛岡)	積載車	H 2	トヨタトヨエース	B 2	富士重工	H 2
	第三部	15	木積(本郷、田久保、青葉谷) 久方、亀崎、新	積載車	H 5	トヨタハイエース	B 2	富士重工	H 5
吉田分団	第一部	18	吉田(住方、谷、江川、蒲野)	積載車	H 9	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 9
	第二部	18	吉田(新町、栄、城新田)、八辺 入山崎、南山崎、南神崎	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
飯高分団	第一部	18	飯高(仲台、公崎、城下) 小高	水槽付積載車	H 12	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 12
	第二部	18	安久山、金原、片子、大堀	積載車	H 3	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 3
豊和分団	第一部	15	飯塚	水槽付積載車	H 9	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 9
	第二部	15	大寺	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 19
	第三部	15	内山	積載車	H 7	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 7
榑海分団	第一部	13	榑(向新久、宿、八重崎、 仲新久、五正部、天神)	積載車	H 6	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 6
	第二部	13	春海(蓮入、廿一町、瀬戸谷) 榑(分野、東八丁歩、柳田、学校町)	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
	第三部	13	春海(押角、四軒町、舟戸町、 東町、仲町、寄島、沖)	積載車	H 7	トヨタハイエース	B 3	トーハツ	H 7
	第四部	13	春海(日の出町、栄町、緑町、 水神町)	積載車	H 4	トヨタハイエース	B 2	富士重工	H 4

※年式は、平成20年度最新で掲載してあります。

区分 分団別	団員 数	管轄区域(地区名)	ポンプ車両別			ポンプ性能			
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式	
平和分団	第一部	13	平木(御門、仲才、藤四郎野、川向、荻曾根)	積載車	H 6	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 6
	第二部	13	平木(靱内、荒匂、大街道) 荻野	積載車	H 7	トヨタハイエース	B 3	トーハツ	H 7
	第三部	13	東谷	積載車	H 3	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 3
	第四部	13	上谷中(新宿、上谷、下谷)	水槽付積載車	H 10	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 10
共興分団	第一部	18	吉崎、長谷	水槽付積載車	H 12	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 12
	第二部	18	西小笹、東小笹、登戸	積載車	H 3	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 3
須賀分団	第一部	18	横須賀、高	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
	第二部	18	蕪里 高野(笹曾根、戸田、中高野)	積載車	H 6	トヨタハイエース	B 2	富士重工	H 6
野栄第一分団	第一部	17	大根畑、鯨橋、前古屋、高土内 後里、内裏丘	積載車	H 4	トヨタハイエース	B 2	富士重工	H 4
	第二部	20	大坪、上の馬場、御城、古町、宮前西宿、新生、松山丸の内	水槽付普通四輪	H 8	三菱キャンター	A 2	日本ドライ	H 8
	第三部	19	釜前、野手浜全域	積載車	H 5	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 5
野栄第二分団	第一部	18	今泉丘全域	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 19
	第二部	17	今泉浜全域	普通四輪	H 10	三菱キャンター	A 2	GMいちほら	H 10
	第三部	17	新堀丘浜全域	積載車	H 6	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 6
野栄第三分団	第一部	15	川辺上方	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 20
	第二部	15	堀川丘全域	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 19
	第三部	19	中郷、新田、和田高松、川辺浜	普通四輪	H 12	三菱キャンター	A 2	日本機械	H 12
野栄第四分団	第一部	17	栢田丘全域	普通四輪	H 9	三菱キャンター	A 2	GMいちほら	H 9
	第二部	19	栢田浜 堀川浜	普通四輪	H 10	三菱キャンター	A 2	日本ドライ	H 10

※年式は、平成20年度最新で掲載してあります。

横 芝 光 町

区分 分団別	団員 数	管轄区域(地区名)	ポンプ車両別			ポンプ性能			
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式	
第1分団	第1部	13	立会	積載車	H 10	トヨタトヨエース	B 2	トーハツ	H 10
	第2部	13	南川岸	積載車	H 10	トヨタトヨエース	B 2	トーハツ	H 10
	第3部	17	三本松、屋形荒場、宮前、南	積載車	H 9	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 12
	第4部	17	新島	積載車	H 10	トヨタハイエース	B 2	富士ロビン	H 9
	第5部	17	北清水	普通四輪	H 11	ニッサンアトラス	A 2	日本機械	H 11
第2分団	第1部	17	栗山	水槽付積載車	H 2	三菱キャンター	B 2	トーハツ	H 2
	第2部	20	鳥喰	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トーハツ	H 20
	第3部	17	東町	普通四輪	H 12	ニッサンアトラス	A 2	日本機械	H 12
第3分団	第1部	17	本町	普通四輪	H 9	ニッサンアトラス	A 2	GMいちほら	H 9
	第2部	20	古川、両国新田	積載車	H 8	ニッサンアトラス	B 2	トーハツ	H 14
	第3部	17	上町	普通四輪	H 10	三菱キャンター	A 2	GMいちほら	H 10
第4分団	第1部	20	坂田、於幾、寺方、曾根合、小堤	積載車	H 8	ニッサンアトラス	B 2	富士ロビン	H 8
	第2部	17	町原、木戸台	水槽付積載車	H 16	ニッサンアトラス	B 2	富士ロビン	H 16
	第3部	20	谷台、牛熊	積載車	H 9	トヨタトヨエース	B 2	トーハツ	H 14
	第4部	17	中台	普通四輪	H 8	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 8
	第5部	20	遠山、姥山、長倉、取立	普通四輪	H 6	三菱キャンター	A 2	小池(株)	H 6
第5分団	第1部	20	篠本1区、2区、3区	積載車	S 15	トヨタハイエース	B 2	富士ロビン	H 15
	第2部	20	新井、宝米、二又	積載車	H 14	トヨタハイエース	B 2	富士ロビン	H 14
第6分団	第1部	20	母子、小田部、台、小川台	積載車	H 11	トヨタハイエース	B 2	トーハツ	H 11
	第2部	20	富下、傍示戸、虫生、芝崎	積載車	H 12	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 15
第7分団	第1部	20	橋場、桑郷、西高野	普通四輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 19
	第2部	20	古屋、宮内	普通四輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 19
	第3部	20	入、谷中	積載車	H 11	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 12
	第4部	20	作間内、篠原、原方	積載車	H 12	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 12
第8分団	第1部	20	長塚、木戸、五ノ神	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トーハツ	H 21
	第2部	20	白磯、関辻	普通四輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日本機械	H 19
	第3部	20	尾垂5区、6区	積載車	H 16	トヨタトヨエース	B 2	富士ロビン	H 16

※年式は、平成20年度最新で掲載してあります。

11. 消防団保有ポンプ経過年数状況

区 分		経 過 年 数															総 計	
		1 年 未 満	1 年 以 上	2 "	3 "	4 "	5 "	6 "	7 "	8 "	9 "	10 "	11 "	12 "	13 "	14 "		
匝 瑛 市	水 槽 付 ポ ン プ 車												1		1			2
	普 通 ポ ン プ 車	1									1		2	1			3	8
	水 槽 付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	3										2	3	2	2			12
	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車													1		4	15	20
横 芝 光 町	普 通 ポ ン プ 車		3							1	1	1	1	1		1		9
	水 槽 付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	1				1	1										1	4
	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	1					1	1	1	2	2	3	2	2				15
総 数	水 槽 付 ポ ン プ 車												1		1			2
	普 通 ポ ン プ 車	1	3							1	2	1	3	2		1	3	17
	水 槽 付 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	4				1	1				2	3	2	2			1	16
	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	1					1	1	1	2	2	3	2	3		4	15	35

※ 1 ポンプの経過年数は、平成20年式を基準として、年数算定する。

※ 2 車両とポンプの経過年数が異なる場合は、車両の経過年数により区分する。

1 2. 消防団員の処遇と表彰制度

平成20年4月1日現在、全国の消防職団員数は1,046,760人、この85%に当たる888,900人が消防団員である。消防団は、初期消火、残火処理活動を行っているほか、大規模災害には、災害防ぎよのため多数の団員が動員され活動している。さらに、火災予防の面でも、住民指導、巡回広報、特別警戒等多面的活動を行っており、地域の消防防災の要となっている。

消防団員は、自らの手で災害から郷土を守るため献身的な活動を行っていることにかんがみ、この労苦に報いるよう報酬、出場手当、公務災害補償、賞じゅつ金、退職報償金制度等の充実並びに叙勲、各種表彰制度の確立などが講じられている。

消防団員の処遇について

(1) 報酬・出場手当

市町村条例に基づき、消防団活動の労苦に報いるための報酬及び出動した場合の費用弁償としての出動手当を支給する。

(2) 公務災害補償

消防組織法及び条例に基づき、公務上の災害によって被った損害を補償するもので、療養補償、休業補償、傷害補償年金、障害補償、介護補償、遺族補償及び葬祭補償の制度が設けられている。

(3) 福祉事業

公務災害補償を受ける被災団員又はその遺族の福祉に関して行う福祉事業であり、外科後処置、補装具、リハビリテーション、療養生活の援護、介護の援護、就学の援護等を行う。

(4) 退職報奨金

消防団員が退職した場合、階級及び年数に応じ、条例に基づき退職報奨金を支給する。

平成 二十 年度	階 級	勤 務 年 数					
		5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
	団 長	189,000	294,000	409,000	544,000	729,000	929,000
	副 団 長	179,000	279,000	379,000	484,000	659,000	859,000
	分 団 長	169,000	268,000	363,000	463,000	609,000	799,000
	副 分 団 長	164,000	253,000	338,000	428,000	574,000	759,000
	部長・班長	154,000	233,000	308,000	388,000	514,000	684,000
	団 員	144,000	214,000	284,000	359,000	469,000	639,000

消 防 表 彰 制 度

(1) 叙位・叙勲・褒章

日本国憲法に基づく国の栄典として、叙位、叙勲及び褒章がある。

(2) 内閣総理大臣表彰

安全功労者表彰と防災功労者表彰があり、消防庁長官表彰の受賞者のうち、特に功労顕著な者に表彰する。

(3) 消防庁長官表彰

功労章、永年勤続功労章、表彰旗（竿頭綬）、特別功労章、顕功章、功績章、顕彰状表彰状、安全功労者表彰、防災功労者表彰等がある。

(4) 退職消防団員報償

永年勤続した消防団員の退職時に消防庁長官から賞状と銀杯が授与される。

(5) 消防庁長官褒状・消防庁長官感謝状

災害時に住民の安全確保等に功労顕著な消防機関等に消防庁長官褒状、消防発展に協力し功績顕著な団体等に消防庁長官感謝状が授与される。

(6) 地方自治体等の表彰

功労又は功績に応じ知事表彰、支庁長表彰、市町村長表彰、消防団長表彰等がある。

(7) 消防協会長の表彰

功労又は功績に応じ日本消防協会長表彰、県消防協会長表彰、支部長表彰等がある。

火事と救急・救助は

119番

FAXによる緊急通報は（事前登録制） 119番

火災の問い合わせは

0479-73-3500

〒289-2146 千葉県匝瑳市八日市場ホ715

消 防 本 部

匝 瑳 消 防 署

消防署 TEL: 0479-72-0119 e-mail: sosa@sosa119.jp

総務課 TEL: 0479-72-1915 e-mail: somu@sosa119.jp

FAX: 0479-73-6339

予防課 TEL: 0479-72-1916 e-mail: yobo@sosa119.jp

警防課 TEL: 0479-72-1917 e-mail: keibo@sosa119.jp

指令課 TEL: 0479-72-0119 e-mail: shirei@sosa119.jp

FAX: 0479-72-1119

ホームページURL:<http://www.sosa119.jp>

〒289-1732 千葉県山武郡横芝光町横芝1164-1

横 芝 光 消 防 署

TEL: 0479-82-1347

e-mail: yokoshiba@sosa119.jp

FAX: 0479-82-7395

〒289-3182 千葉県匝瑳市今泉6521-8

匝 瑳 消 防 署
野 栄 分 署

TEL: 0479-67-2291

e-mail: nosaka@sosa119.jp

FAX: 0479-67-5868

千葉県防災行政無線番号

622-721

消防無線基地局名

しょうぼうそうさ